

令和6年度（2024年度） 事業概要



茨木市立男女共生センターローズ WAM



次なる
茨木へ。



茨木市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



茨木市

はじめに

茨木市立男女共生センターローズWAMは平成 12 (2000 年) 年 4 月 1 日開所以来、茨木市男女共同参画計画に基づいて、男女の自立と社会参加・参画、地域・家庭への積極的参加を促進し、男女共同参画社会の実現をめざす活動拠点として事業を推進しています。

令和 6 年 4 月から「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されました。窓口となるローズWAMにおきましても、相談と支援の体制を今まで以上に充実させ、困難な問題を抱える女性に寄り添った支援を行っていきたいと考えています。

ローズWAMは、性別にかかわらず誰もが自分らしく輝くことができるきっかけを提供する場でありたいと考え、様々な事業を展開しています。また、多様な人々への情報提供の充実を図るため、様々な媒体を通じて、情報発信と情報提供に努めるとともに、より有効な方策の研究を進め、各グループ（事業・情報・保育・広報・舞台・相談）が連携して講座・研修の企画・運営、学習や交流の場の設置・環境整備、情報の収集・提供や発信、舞台関係の運営、相談業務、一時保育等を実施しております。また、館内の会議室やホール等の諸施設の一般貸し出しや茨木市立男女共生センター登録団体・サークル等の活動の支援を通して、市民のみなさまの自主的な活動もサポートしております。

ローズWAMでは、市民のみなさまが気軽に訪れ、楽しくそして心地よく各種事業に参加してもらえる運営、サービス、広報活動を展開する中で、市民のみなさまに男女共同参画を生活の場で実践していただき、地域、家庭、学校、職場等で豊かな活力ある社会づくりを進めることを目標としています。

さらに、単独館としてのよさを生かし、多くの市民の方にネットワークギャラリーや交流サロン等を気軽に利用いただくことで、男女共同参画についての様々な情報に触れる雰囲気づくりも大切にしています。

ここに、令和 6 年度の活動を取りまとめた事業概要を作成いたしましたので、ご高覧いただきますとともに、みなさまの日々の生活の一助となれば幸いです。

令和 7 年（2025 年） 6 月

男女共生センターローズWAM
所長 富 崎 敏

目次

I 施設の概要

1 目的	1
2 所在地	1
3 建物の概要	1
4 開所年月日	1
5 名称	1
6 利用案内	1
7 室の状況	7
8 館内図	8

II センターの組織と体制

1 組織	10
2 体制	10

III 施設の利用状況

1 男女共生センター各種統計一覧表	14
2 施設利用状況（貸室）	15

IV 主要事業の実施状況

1 情報の収集及び発信・提供	16
2 相談事業	19
3 講座・セミナー等	24
4 出前講座事業	53
5 市民活動の支援・交流	53

附属資料

茨木市立男女共生センター条例

茨木市立男女共生センター条例施行規則

I 施設の概要

1 目的

男女共同参画社会を推進し、女性の自立と社会参画を図るため、本市に茨木市立男女共生センターを設置する。

(茨木市立男女共生センター条例第1条)

【男女共同参画社会とは】

男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつともに責任を担うべき社会(男女共同参画社会基本法第2条)

2 所在地

大阪府茨木市元町4番7号

3 建物の概要

単独館

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造

規模 地下2階、地上5階

敷地面積 1,054.12 m²

建築面積 686.59 m²

延床面積 3,619.15 m²

4 開所年月日

平成12年(2000年)4月1日

5 名称

広く市民から募集し「男女共生センター ローズWAM」と決定

ローズ : 茨木市の花「ばら」

WAM : WOMEN AND MEN

6 利用案内

(1) 開所時間

午前9時～午後10時(室利用は午後9時30分まで)

交流サロン、ネットワークギャラリーは午後7時まで

(2) 休所日

- ① 火曜日
- ② 12月28日から1月4日まで
- ③ 設備保守点検日
- ④ 茨木市（北大阪）に特別警報が発表されたとき（午前7時）
- ⑤ 避難所開設時など、茨木市長が必要と認めるとき

(3) 利用申込

- ① ワムホールは6か月前の2日から
- ② ローズホール・会議室・和室・料理工房は3か月前の2日から

(4) 施設利用料金

	午前	午後 A	午後 B	夜間
	9時から 12時まで	12時30分から 15時まで	15時30分から 18時まで	18時30分から 21時30分まで
ワムホール	8,750 円	7,300 円	7,300 円	8,750 円
控室 1	1 時間あたり 70 円			
控室 2	1 時間あたり 80 円			
ローズホール	1 時間あたり 730 円			
ファミールーム	1 時間あたり 70 円			
料理工房	1 時間あたり 700 円			
和室	1 時間あたり 560 円			
会議室 401	1 時間あたり 190 円			
会議室 402	1 時間あたり 190 円			
会議室 403	1 時間あたり 80 円			
セミナー室 404	1 時間あたり 190 円			
セミナー室 405	1 時間あたり 360 円			
研修室 501	1 時間あたり 320 円			
研修室 502	1 時間あたり 530 円			
控室 503	1 時間あたり 70 円			

備考

- 1 構成員に2人以上の高校生以下の者を含む次の各号のいずれかに該当する団体が当該高校生以下の者が主体となった団体活動又は当該高校生以下の者を対象とする事業のために利用するときの利用料の額は、当該利用料の額の2分の1に相当する額（ワムホールにあっては当該額に50円未満の端数があるときはこれを切り捨て、

50 円以上 100 円未満の額の端数があるときはこれを 50 円とし、ワムホール以外の施設にあっては当該額に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。)とする。

(1) 当該高校生以下の者の人数が構成員の半数以上である団体

(2) 当該高校生以下の者に乳幼児又は障害児が含まれている団体で市長が適当と認めたもの

2 市外居住者（法人その他の団体にあっては、その所在地が市街であるもの）が利用するときの利用料の額は、当該利用料の額に 10 割の額を加算した額とする。

3 利用者が入場料その他これに類するものを徴収し、かつ、次の各号のいずれかに該当するときの利用料の額は、当該利用料の額に 10 割の額を加算した額とする。

ただし、備考第 1 項の規定が適用される場合にあっては、この限りでない。

(1) 利用者が営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の団体である場合

(2) 入場料その他これに類するものの金額が 2,000 円以上の場合

4 特別に電気その他を使用するときは、実費を徴収する。

5 ワムホールの利用料は、控室 1、控室 2 及びファミリールームの利用料を含むものとする。

6 ワムホールを次に掲げる日以外の日に利用するときの利用料の額は、当該利用料の額の 10 分の 9 に相当する額とする。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

7 ワムホールの舞台のみを利用するときの利用料の額は、当該利用料の額の 2 分の 1 に相当する額とする。この場合において、備考第 5 項の規定は適用しない。

8 利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、これを 1 時間とみなす。

9 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる場合における利用料の額は、当該各号に定める額とする。

(1) ワムホールの舞台のみの利用に伴い控室 1、控室 2 又はファミリールーム（以下この号において「控室等」という。）を利用する場合において、利用時間に 1 時間未満の端数があるとき 控室等の利用料の額の 2 分の 1 に相当する額

(2) ワムホール以外の施設を午後 9 時から午後 9 時 30 分まで利用するとき
当該施設の利用料の額の 2 分の 1 に相当する額

10 備考第 6 項、備考第 7 項及び前項の規定を適用する場合において、利用料に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。

(5) 附帯設備利用料表

種別	品名	単位	金額	備考
舞 台 装 置	平台	1 式	1, 100 円	
	緋毛せん	1 式	300 円	
	上敷	1 巻	100 円	
	金屏風	1 双	1, 100 円	
	指揮者台	1 台	100 円	
	音響反射板	1 式	2, 250 円	
	演台	1 台	300 円	
	花台	1 台	200 円	
	グランドピアノ	1 台	2, 000 円	調律量は別
	リノリューム	1 式	2, 250 円	
音 響 装 置	マイクロホン (有線)	1 本	550 円	
	ワイヤレスマイクロホン	1 本	1, 100 円	
	三点吊装置	1 式	1, 100 円	
	音響再生機	1 台	750 円	
	移動型スピーカー	1 式	750 円	
	移動型ミキサー	1 式	1, 850 円	
	シンセイサイザー	1 式	350 円	
映 像 設 備	スクリーン	1 式	550 円	
	オーバーヘッドカメラ	1 台	900 円	
	映像再生機	1 台	750 円	テレビモニターを含む
	プロジェクター (ホール用)	1 台	2, 700 円	スクリーンを含む
	プロジェクター	1 台	750 円	スクリーンを含む
	テレビモニター (大)	1 台	750 円	プラズマTV
	テレビモニター (小)	1 台	350 円	
	パソコン	1 台	350 円	事務用パソコンを除く
照 明 設 備	ボーダーライト	1 列	550 円	
	フロントサイドスポットライト	1 組	550 円	
	シーリングスポットライト	1 組	1, 100 円	
	アッパーホリゾントライト	1 列	750 円	
	ロアーホリゾントライト	1 列	550 円	
	サスペンションライト	1 台	200 円	
	ピンスポットライト	1 台	550 円	
	天井反射ライト	1 列	750 円	

(6) 照明設備セット表

種別	器具名	数量	所要人数	金額
Aセット	ボーダーライト	1 列	1 人増員分別途	2,200 円
	フロントサイドスポットライト	1 組		
	シーリングスポットライト	1 組		
Bセット	ボーダーライト	1 列	1 人増員分別途	5,250 円
	フロントサイドスポットライト	2 組		
	シーリングスポットライト	1 組		
	アッパーホリゾンライト	1 列		
	ロアーホリゾンライト	1 列		
	サスペンションライト	6 台		
Cセット	ボーダーライト	1 列	1 人増員分別途	6,850 円
	フロントサイドスポットライト	2 組		
	シーリングスポットライト	1 組		
	アッパーホリゾンライト	1 列		
	ロアーホリゾンライト	1 列		
	サスペンションライト	14 台		

備考

- 1 本表の各利用料は、午前9時から正午まで、午後0時30分から午後3時まで、午後3時30分まで及び午後6時から午後9時30分までをそれぞれを1回とした利用料とする。
- 2 構成員に2人以上の高校生以下の者を含む次の各号のいずれかに該当する団体が当該高校生以下の者が主体となった団体活動又は当該高校生以下の者を対象とする事業のために利用するときの利用料の額は、当該利用料の額の2分の1に相当する額(50円未満の端数があるときはこれを切り捨て、50円以上100円未満の端数があるときはこれを50とする。)とする。
 - (1) 当該高校生以下の者も人数が構成員の半数以上である団体
 - (2) 当該高校生以下の者に乳幼児又は障害児が含まれている団体で市長が適当と認めたもの

(7) ローズホール等附帯設備利用料表

種別	品名	単位	金額 (1 時間)	備考
音響装置	マイクロホン（会議室用）	1 本	130 円	
	ワイヤレスマイクロホン （会議室用）	1 本	130 円	
	音響再生機	1 台	270 円	
	移動型スピーカー	1 式	270 円	
	移動型ミキサー	1 式	680 円	
	シンセイサイザー	1 式	130 円	
映像設備	スクリーン	1 式	200 円	
	オーバーヘッドカメラ	1 台	320 円	
	映像再生機	1 台	270 円	テレビモニターを含む
	プロジェクター	1 台	270 円	スクリーンを含む
	テレビモニター（大）	1 台	270 円	
	テレビモニター（小）	1 台	130 円	
	パソコン	1 台	130 円	事務用パソコンを除く

備考

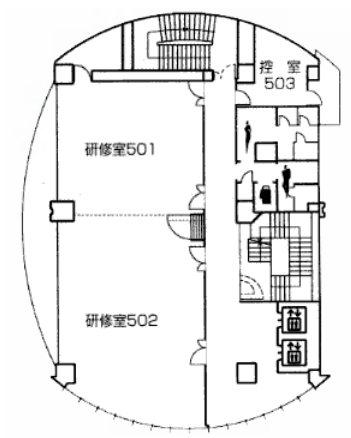
- 1 構成員に 2 人以上の高校生以下の者を含む次の各号のいずれかに該当する団体が当該高校生以下の者が主体となった団体活動又は当該高校生以下の者を対象とする事業のために利用するときの利用料の額は、当該利用料の額の 2 分の 1 に相当する額（10 円未満の端数があるときはこれを切り捨てる。）とする。
 - (1) 当該高校生以下の者も人数が構成員の半数以上である団体
 - (2) 当該高校生以下の者に乳幼児又は障害児が含まれている団体で市長が適当と認めたもの
- 2 利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、これを 1 時間とみなす。
- 3 前項の規定にかかわらず、午後 9 時から午後 9 時 30 分まで利用するときの利用料は、当該附帯設備の利用料の額の 2 分の 1 に相当する額とする。
- 4 前項の規定を適用する場合において、利用料に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。

7 室の状況

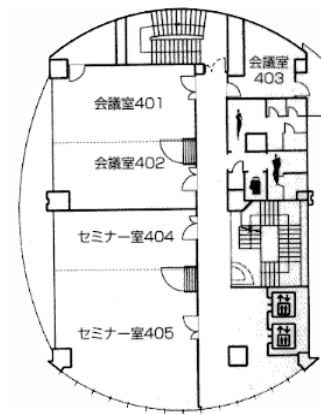
室名	面積 (㎡)	定員 (人)	用途	階数
エントランスホール	109.91	－	ロビー	1 階
喫茶コーナー	9.81	18	Wamcafe 開催場所として提供	
ネットワークギャラリー	134.55	30	図書の閲覧・貸出、情報の収集・提供	
事務室	59.56	－	総合案内、受付業務、施設管理業務	
交流サロン	109.97	30	個人や団体が交流に利用、自習スペースとしても開放	2 階
印刷工房	31.33	12	印刷・製本等の作業に利用（要登録）	
こどものへや	58.15	30	主催事業等の利用者のための一時保育	
授乳室	5.11	－	授乳室	
サポートルーム	80.06	－	各種面接・電話相談・法律相談・キャリア相談など	3 階
料理工房	92.91	25	調理や飲食など	
和室	56.19	32	茶・華道や会議等 料理工房と一体利用可	4 階
会議室 401・402	60.84	14・14	会議等	
会議室 403	14.19	6	少人数の会議等	
セミナー室 404・405	94.59	14・24	講習・会議等	5 階
研修室 501・502	151.95	26・40	講演・研修・会議等	
控室 503	13.68	6	講師控室、少人数の会議等	地下 1 階
ローズホール	97.95	70	展示・集会、ダンス・エクササイズ等での利用（シャワー・更衣室併設）	
ファミリールーム	13.47	6	ワムホール観覧 （ホール未使用時は会議等）	地下 2 階
ワムホール	262.86	固定席 180 車いす席 2	講演、音楽発表、映画上映等	
控室 1	13.06	6	楽屋（ホール未使用時は会議等）	
控室 2	16.13	6	楽屋（ホール未使用時は会議等）	

8 館内図

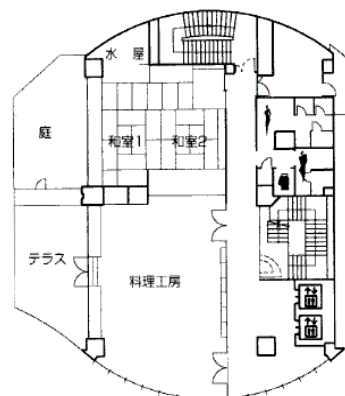
【5階】



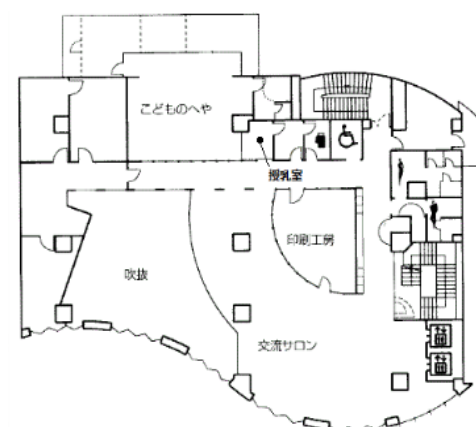
【4階】



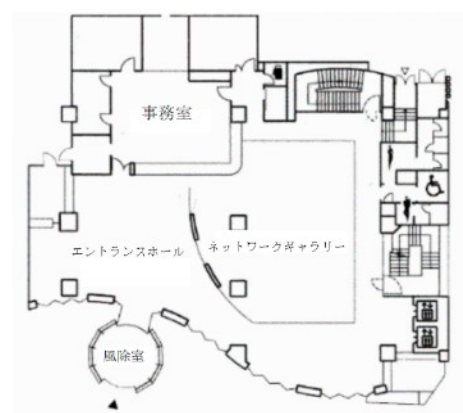
【3階】



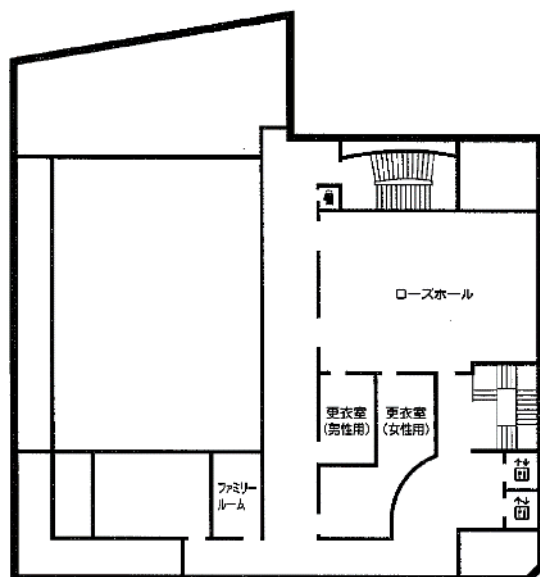
【2階】



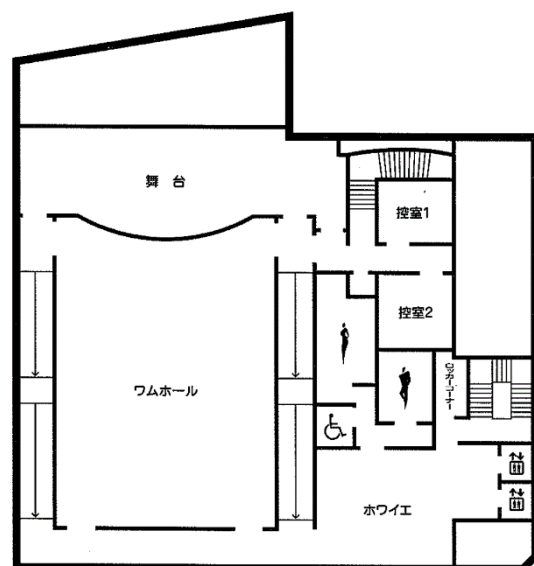
【1階】



【地下1階】



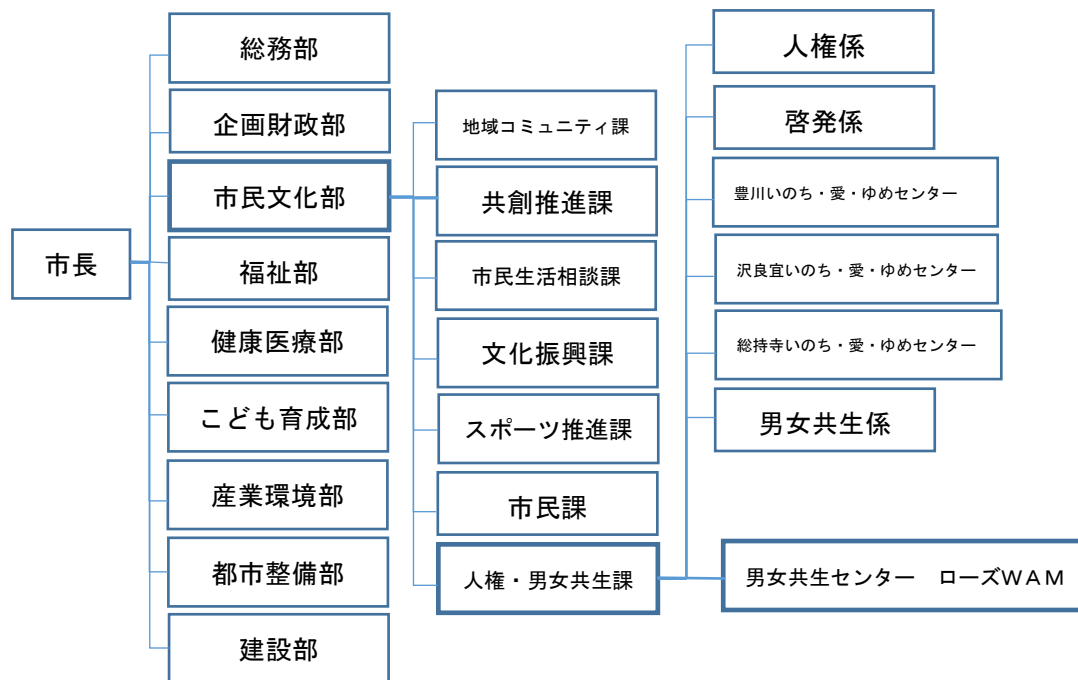
【地下2階】



Ⅱ センターの組織と体制

1 組織

センターは人権・男女共生課に属し、立案された政策に基づき、情報の収集・提供・講座・研修や醸成・男性問題に関わる相談業務等を通して、市民の男女共同参画社会の推進をサポートする。



2 体制

職名	担当業務	職員数
所長	男女共生センターローズWAMの総括	1
所長代理	所長の代理・補助 業務の副総括 団体等の連絡・調整	1
職員	施設の維持管理 事業の企画立案・実施 情報誌の編集・発行 関係団体の育成・支援 舞台業務の管理運営 予算・決算関係事務 利用案内 ネットワークギャラリーの管理運営 施設の利用受付・許可、使用料の徴収	職員の勤怠管理 図書の貸出 ホームページの更新 一時保育 各種相談 統計事務
		正規職員 4 会計年度任用職員 (フルタイム) 10 会計年度任用職員 (短時間勤務)

業務の性質により 6 グループに分かれて業務を分担

事業グループ ・ 講座・講演会などの受付や運営の補助 ・ 施設の利用受付 ・ 館内見学者対応 ・ 事業グループ研修の企画・運営	情報グループ ・ 図書整理の補助 ・ 図書貸出 ・ 図書情報誌の編集・発行 ・ 講座企画・運営 ・ ネットワークギャラリーの企画展示 ・ 情報グループ研修の企画・運営
舞台グループ ・ ワムホールでの舞台業務の管理運営 ・ 発表事業の企画・運営 ・ 舞台グループ研修の企画・運営	相談グループ ・ 女性相談（電話・面接） ・ 男性相談（電話） ・ 女性法律相談 ・ 女性就労相談 ・ 相談グループ研修の企画・運営
保育グループ ・ 一時保育の運営 ・ 保育グループ研修の企画・運営	広報グループ ・ チラシ及び講座ガイド等広報媒体の作成 ・ 情報誌の編集・発行 ・ ホームページの更新・管理 ・ 広報グループ研修の企画・運営

3 支援グループ（令和 6 年（2024 年）4 月 1 日現在

（1）男女共同参画社会推進登録団体

男女共同参画の推進に関する活動を継続的に行う団体として登録した団体

15 団体

（2）男女共生センターローズWAM事業運営協議会

男女の社会参画と自立支援を目的に、ローズWAM事業への提案・協力、意見交流を行う協議会

（3）男女共生センター自主サークル

市民講座・WAM自主講座・はじめてみましょう教室から登録したサークルを含む自主サークル

4 活動状況

(1) 男女共生センター登録団体連絡会

センターの設置目的に適合する活動を恒常的に行っている団体が、隔月1回の定例会議で意見交換することにより、他の団体と連携しながら、男女共同参画社会推進のための諸活動をすることを目的とする。

日時	主な内容
令和6年4月15日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAMの体制変更（異動等）について ・ローズWAM事業連絡 ・事業運営協議会委員の改選について ・ローズWAMまつり実行委員の選出について
令和6年5月20日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAM事業連絡 ・ローズWAMまつり実行委員の選出について
令和6年7月8日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAM事業連絡 ・ローズWAMまつりについて
令和6年9月9日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAM事業連絡 ・ローズWAMまつりについて
令和6年11月18日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAM事業連絡 ・令和7年度茨木市立男女共生センター利用料免除団体申請について ・ローズWAMまつりについて
令和7年1月20日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAM事業連絡 ・男女共同参画週間のキャッチフレーズ募集について ・令和7年度茨木市立男女共生センター利用料免除団体申請について ・ローズWAMまつりについて
令和7年3月17日（月） 17：00～	・登録団体活動報告 ・ローズWAM事業連絡 ・新年度からの資料等郵送先の確認について（最終確認） ・次年度の登録団体連絡会について ・ローズWAMまつりについて

(2) 男女共生センターローズWAM事業運営協議会定例会

ローズWAMにおいて、男女共同参画社会を推進し、女性の自立と社会参加を図るため、各団体と連携しながら、男女共同参画社会推進のための諸事業を展開する。

日時	主な内容
令和6年6月17日(月) 15:00～	・ 自己紹介 ・ 役員の選出について ・ 茨木市男女共同参画推進審議会委員の推薦について ・ 令和5年度会計報告 ・ WAMチャレンジ企画の選考結果について
令和6年10月21日(月) 15:00～	・ WAMの事業報告について
令和7年2月17日(月) 書面開催	・ 令和6年度会計決算見込みについて ・ WAMの事業報告について ・ ローズWAMまつりの報告について

Ⅲ 施設の利用状況

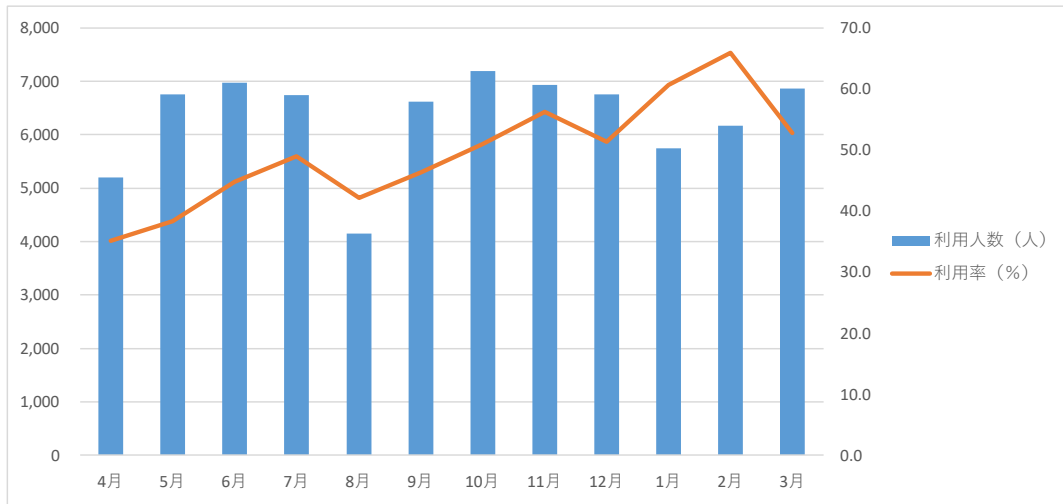
1 男女共生センター各種統計一覧表（令和6年度（2024年度））

	項 目	令和6年										令和7年			令和 6年度 合計	前年度 比
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
館 利 用	部屋利用者数	5,206	6,761	6,968	6,747	4,146	6,615	7,186	6,936	6,752	5,750	6,173	6,871	76,111	105%	
	利用者女性	3,472	4,484	4,650	4,474	2,607	4,346	4,784	4,724	4,408	3,766	3,914	4,711	50,340	104%	
	利用者男性	1,698	2,250	2,286	2,231	1,511	2,212	2,353	2,185	2,300	1,951	2,204	2,112	25,293	107%	
	利用者その他	36	27	32	42	28	57	49	27	44	33	55	48	478	198%	
	部屋利用回数	1,709	2,018	2,269	2,486	2,150	2,349	2,588	2,854	2,305	2,602	2,955	2,782	29,067	141%	
	見学者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
	見学回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
	印刷工房講習人数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	4	10	167%	
	印刷工房利用者数	21	19	29	24	6	27	18	15	18	16	18	21	232	90%	
情 報	図書貸出冊数	310	332	370	388	300	351	314	247	377	332	358	303	3,982	73%	
	図書利用カード発行数	7	9	22	19	10	18	13	10	14	11	16	11	160	74%	
	啓発DVD貸出件数	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4	11	42%	
保 育	保育人数	24	21	26	37	24	21	33	45	23	22	22	20	318	98%	
相 談	女性電話相談	123	117	136	138	117	100	147	150	100	93	122	133	1,476	98%	
	女性面接相談	36	35	34	32	28	27	29	25	26	30	29	26	357	77%	
	法律相談	9	3	4	4	3	8	8	5	4	10	4	11	73	166%	
	仕事なんでも相談	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	5	100%	
	男性電話相談	5	2	1	2	4	6	4	3	4	1	1	1	34	103%	
	女性のほたらき方相談	2	1	1	3	2	2	3	3	1	1	0	2	21	95%	

2. 施設利用状況（貸室）

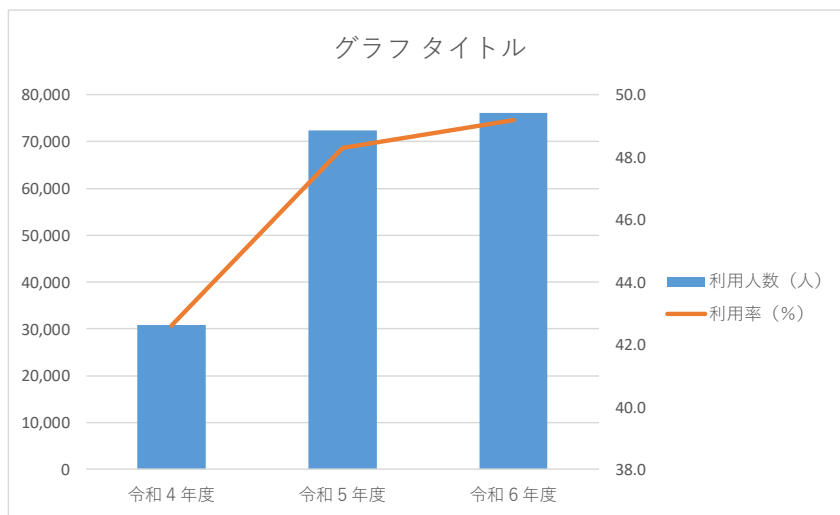
（1）令和6年（2024年）の月別施設利用状況（貸室）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数（件）	1,709	2,018	2,269	2,486	2,150	2,349	2,588	2,854	2,305	2,602	2,955	2,782	29,067
利用人数（人）	5,206	6,761	6,968	6,747	4,146	6,615	7,186	6,936	6,752	5,750	6,173	6,871	76,111
利用率（％）	35.1	38.3	44.8	49.0	42.1	46.3	51.0	56.3	51.4	60.7	65.9	52.8	49.2



（2）年度別施設利用状況の推移（貸室）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用人数（人）	30,826	72,451	76,111
利用率（％）	42.6	48.3	49.2



Ⅳ 主要な事業の実施状況

1 男女共同参画に関する情報の収集及び発信・提供

1 ネットワークギャラリーの運営

- (1) 利用時間 午前9時から午後7時（休所日を除く）
- (2) 対 象 どなたでも（図書等の貸出は市内在住・在学・在勤者に限る）
- (3) 貸出点数 図書・雑誌（最新刊除く）・啓発DVD 各5点以内
- (4) 貸出期間 2週間
- (5) 収集資料 令和7年（2025年）3月31日現在
合計8,897点（図書 7,682冊、雑誌 1,094冊、DVD 121点）
- (6) 貸出状況 令和6年度（2024年度） 貸出数 3,993点
（図書 3,201冊、雑誌 781冊、啓発映像資料 11点）

2 情報誌「BOOKガイド」発行

新着図書案内の情報誌を隔月1回発行し来館者及び市内各施設への配布を行う。

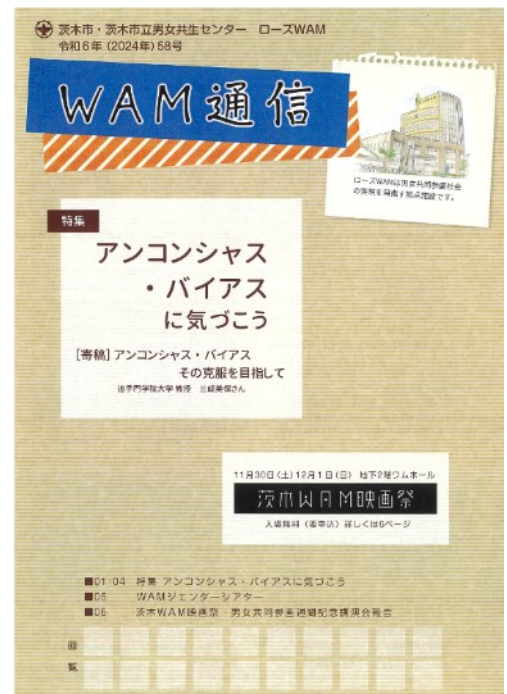
3 情報誌「WAM通信」発行

男女共同参画に関する情報を掲載したリーフレットの
編集・発行及び配布

58号 令和6年（2024年）11月に

10,000部発行

- ・特集 アンコンシャス・バイアスに気づこう
- ・WAMジェンダーシアター
- ・男女共同参画週間記念講演会報告 他



4 令和6年度（2024年度）のネットワークギャラリーでの事業実績

取組番号	情-1																									
事業名	ネットワークギャラリー パネル展示																									
目的	ローズWAMに来館される方は必ずしも「男女共同参画」に興味がある方ばかりではない。「男女共同参画とは」や「いま力を入れている内容」などを大きく展示することにより、講座や部屋利用等により来館される方に少しでも関心をもっていただくことで、男女共同参画の啓発に努める。																									
対象	来所者																									
日程	令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）（毎月テーマを変えて実施）																									
実施場所	茨木市立男女共生センターローズWAM1階ネットワークギャラリー																									
内容	ネットワークギャラリーの通路にパネルを設置し、月のテーマに沿ったポスターや、ホームページなどからの抜粋記事、新聞クリッピングなどを掲示する。あわせて、テーマに沿った図書を選び展示する。																									
テーマ	<table><tr><td>4月</td><td>4月は『若年層の性暴力被害予防月間』です</td><td>10月</td><td>ピンクリボン運動 乳がんを知ろう！早期発見・早期治療を！</td></tr><tr><td>5月</td><td>育休を取るのがあたりまえの社会へ</td><td>11月</td><td>暴力防止 クロスライン</td></tr><tr><td>6月</td><td>サヨナラ！女だから 男だから</td><td>12月</td><td>12月は『職場のハラスメント撲滅月間』です</td></tr><tr><td>7月</td><td>「ヤングケアラー」を知っていますか？</td><td>1月</td><td>災害はいつでもどこでも起こりうるから知っておきたい 備えたい</td></tr><tr><td>8月</td><td>それもこれも アンコンシャス・バイアス</td><td>2月</td><td>今、あらためてローズWAMってこんなところ</td></tr><tr><td>9月</td><td>その「ちょっとした不調」を見逃さないで～更年期を考える</td><td>3月</td><td>3月8日は国際女性デー</td></tr></table>	4月	4月は『若年層の性暴力被害予防月間』です	10月	ピンクリボン運動 乳がんを知ろう！早期発見・早期治療を！	5月	育休を取るのがあたりまえの社会へ	11月	暴力防止 クロスライン	6月	サヨナラ！女だから 男だから	12月	12月は『職場のハラスメント撲滅月間』です	7月	「ヤングケアラー」を知っていますか？	1月	災害はいつでもどこでも起こりうるから知っておきたい 備えたい	8月	それもこれも アンコンシャス・バイアス	2月	今、あらためてローズWAMってこんなところ	9月	その「ちょっとした不調」を見逃さないで～更年期を考える	3月	3月8日は国際女性デー	
4月	4月は『若年層の性暴力被害予防月間』です	10月	ピンクリボン運動 乳がんを知ろう！早期発見・早期治療を！																							
5月	育休を取るのがあたりまえの社会へ	11月	暴力防止 クロスライン																							
6月	サヨナラ！女だから 男だから	12月	12月は『職場のハラスメント撲滅月間』です																							
7月	「ヤングケアラー」を知っていますか？	1月	災害はいつでもどこでも起こりうるから知っておきたい 備えたい																							
8月	それもこれも アンコンシャス・バイアス	2月	今、あらためてローズWAMってこんなところ																							
9月	その「ちょっとした不調」を見逃さないで～更年期を考える	3月	3月8日は国際女性デー																							
展示の様子	  																									
評価と今後の改善点	男女共同参画週間や、国際女性デーなど設定された月間・週間に沿ってテーマを決めたり、今話題になっている事柄を取り上げて、来館される方々に情報提供を行い、気付きや啓発を促してきた。 わかりやすい表現や、明確なデータを記載するように心がけ、身近で興味を引く内容になるよう今後も努めていきたい。																									

取組番号	情-2	
事業名	福本袋	
目的	ネットワークギャラリーにおいて、職員がテーマを決めて選んだ本を2冊袋に入れて貸し出すことにより、自分では選ばない本と出会う機会を提供する。(年2回)	
対象	来所者	
日程	(夏) 令和6年7月20日(土)～8月31日(土) (冬) 令和6年12月23日(月)～令和7年1月25日(土)	
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM1階ネットワークギャラリー	
	夏の福本袋	貸出回数
	さいごにビックリ!!するえほん	2
	知っていますか?「源氏物語」	1
	えほんで知る 本当にあったどうぶつのはなし	1
	家族いろいろ	
	もし“離婚”したら…???	
	絵本からおとなもこどもも“わるもの”について考えてみよう	2
	自分のままで	2
	子育てに頑張る人へ 大丈夫。肩の力を抜いて あっ、そうなんだ! からだといのち	1
	お子さんと一緒に	
	小学校中～高学年の 読書感想文におすすめの本	2
	50代の女性におすすめの本	1
	せかいを知ろう (小学校中学年向き)	1
	ポジティブに年を重ねよう (絵本1冊含む)	3
	パパを楽しもう!	
	エリック・カールさんのえほん	3
	ヨシタケシンスケさんのえほん	1
	貸出回数計	20
	冬の福本袋	貸出回数
	一度は読んでみたい 本屋大賞の本	2
	児童書で考える 憲法ってなんだろう?	1
	私らしい暮らしをつくる	2
	勇気と希望をくれる絵本	2
	メディア・リテラシーって 何だろう???	
	がんばらない家事	2
	おやこでネコのほんをよみましょう (えほん)	
	親子でネコの本を読みましょう (小説・エッセイ)	
	おとうさん だいかつやくえほん	
	おとなのおしゃれなライフスタイル for50代～	2
	えがおになれます (えほん)	
	女性頑張る	1
	きみがすき	
	しあわせにはたらく	1
	職場体験に来た中学生の福本袋 青春	1
	職場体験に来た中学生の福本袋 可愛い絵柄	2
	貸出回数計	16
展示の様子		
評価と今後の改善点	展示の方法などは昨年度の様式を踏襲し、興味を引くようなテーマ設定やポップを付けるようにした。対象年齢や性別が偏らないように意識したが、リピーターの方からすると選択肢が少ない、という意見もいただいた。	

2 相談事業

1 相談事業の概要

相談内容	目的	期間等	担当
女性面接相談	家族・自分のことなど女性を取り巻く様々な悩みに関する相談（予約制）	月～土（火・祝除く） 9:30～16:00	専門相談員
女性電話相談 TEL621-0892	家族・自分のことなど女性を取り巻く様々な悩みに関する電話相談	月～土（火・祝除く） 10:00～16:00	専門相談員等
男性のための 電話相談 TEL620-9929	生き方、家族関係、夫婦の悩み、職場・社会生活等における人間関係に関する相談	第3・第4水曜日 18:30～21:30	男性相談員
女性の はたらき方 相談	就職や労働に関する相談（予約制）	偶数月 第2金曜日 奇数月 第2土曜日 9:30～12:30	専門相談員
女性法律相談	離婚、家族関係、金銭問題近隣とのトラブル等法律上の悩みに関する相談（予約制）	第3木曜日 第3土曜日 9:30～12:30	女性弁護士
仕事なんでも 相談	就職に向けての支援や労働条件等の労働問題全般に関する相談	最終木曜日 13:00～16:00	仕事なんでも 相談員

* 相談無料、一時保育あり（1歳～未就学児、有料、要予約）

* 平成27年度からDVに関する相談は配偶者暴力相談支援センターで対応

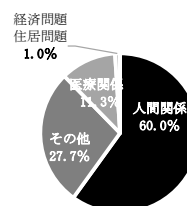
2 相談の利用件数 令和6年度（2024年度）

女性電話・面接相談項目別件数

項目			面接	電話	合計
人間関係	夫等	薬物・酒乱	2	2	4
		離婚問題	23	32	55
		その他	29	51	80
	子ども	養育困難	14	1	15
		その他	35	23	58
	親族		21	40	61
	交際相手		3	13	16
	男女問題		4	11	15
	家庭不和		4	3	7
	生き方		134	438	572
	対人関係		35	271	306
経済問題	生活困窮		2	2	4
	サラ金・借金		1	0	1
	求職		10	5	15
	その他		2	7	9
医療関係	病気		9	41	50
	精神的問題		26	116	142
	妊娠・出産		1	0	1
	その他		1	10	11
住居問題			0	1	1
帰住先（行き所）なし			0	0	0
その他	機関連絡等		0	366	366
	苦情		1	43	44
合計			357	1,476	1,833

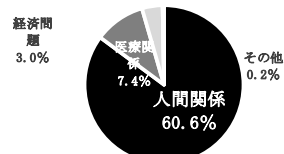
電話相談相談内容 件数

人間関係	885	60.0%
その他	409	27.7%
医療関係	167	11.3%
経済問題	14	0.9%
住居問題	1	0.1%



面接相談相談内容 件数

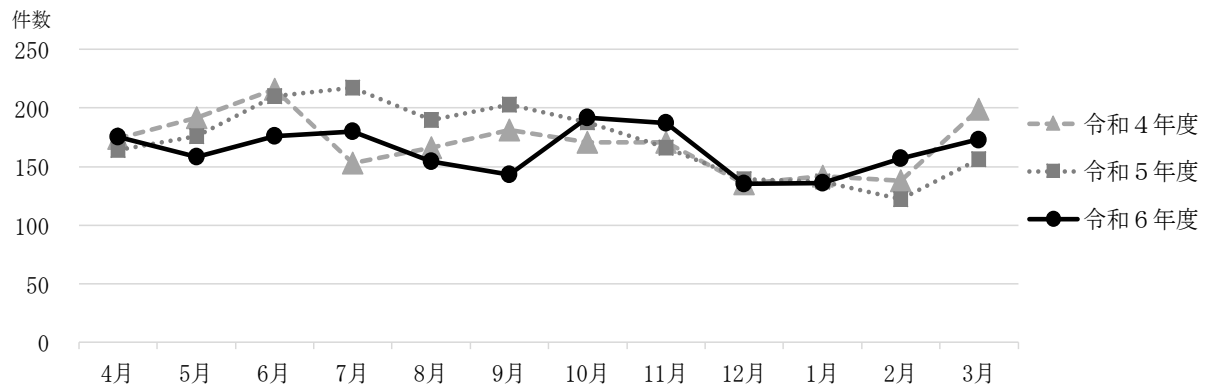
人間関係	304	60.6%
医療関係	37	7.4%
経済問題	15	3.0%
住居問題	0	0.0%
その他	1	0.2%



3 相談件数の推移

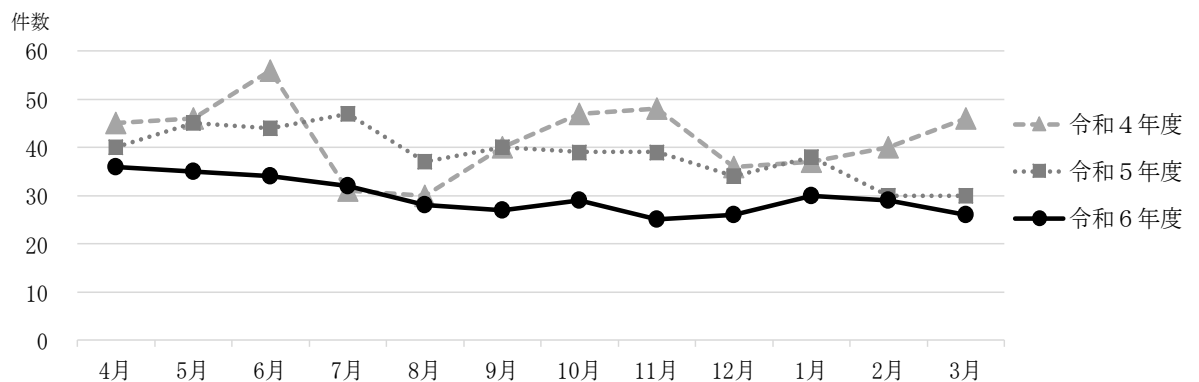
(1) 相談総数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
令和6年度	175	158	176	180	154	143	192	187	135	136	157	173	1,966
令和5年度	164	176	210	217	190	203	188	166	139	137	122	156	2,068
令和4年度	174	192	216	153	166	181	171	171	135	142	138	199	2,038



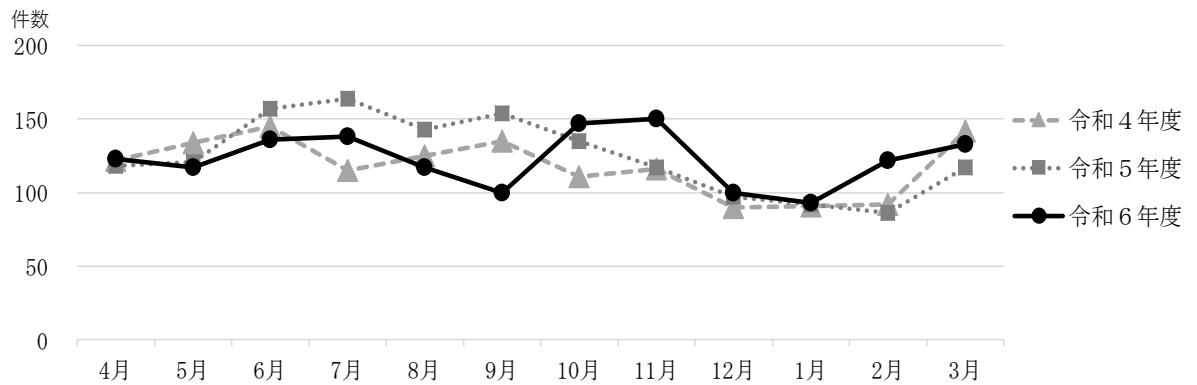
(2) 女性面接相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
令和6年度	36	35	34	32	28	27	29	25	26	30	29	26	357
令和5年度	40	45	44	47	37	40	39	39	34	38	30	30	463
令和4年度	45	46	56	31	30	40	47	48	36	37	40	46	502



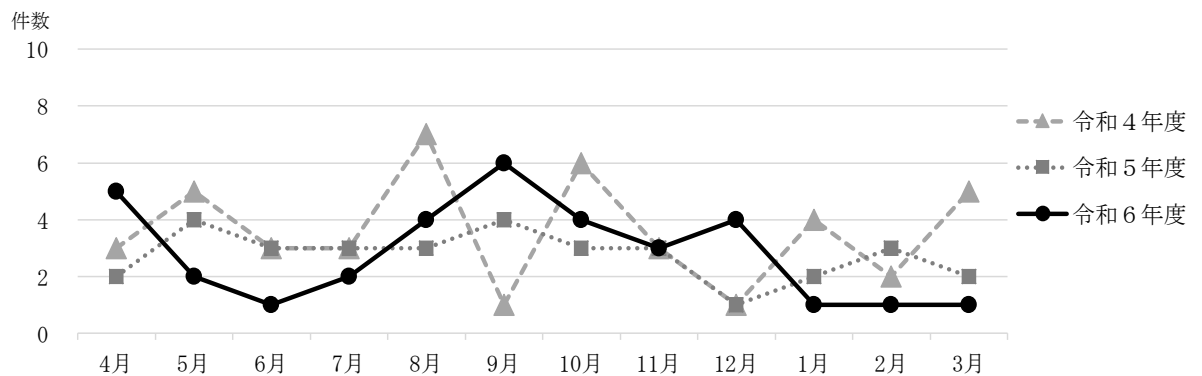
(3) 女性電話相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
令和6年度	123	117	136	138	117	100	147	150	100	93	122	133	1,476
令和5年度	118	121	157	164	143	154	135	117	97	92	86	117	1,501
令和4年度	122	134	145	115	125	135	111	116	90	91	92	142	1,418



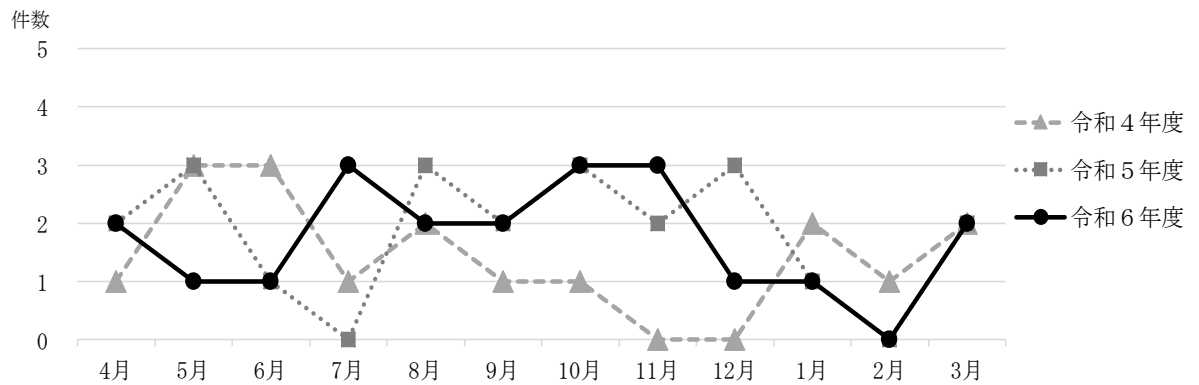
(4) 男性のための電話相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
令和6年度	5	2	1	2	4	6	4	3	4	1	1	1	34
令和5年度	2	4	3	3	3	4	3	3	1	2	3	2	33
令和4年度	3	5	3	3	7	1	6	3	1	4	2	5	43



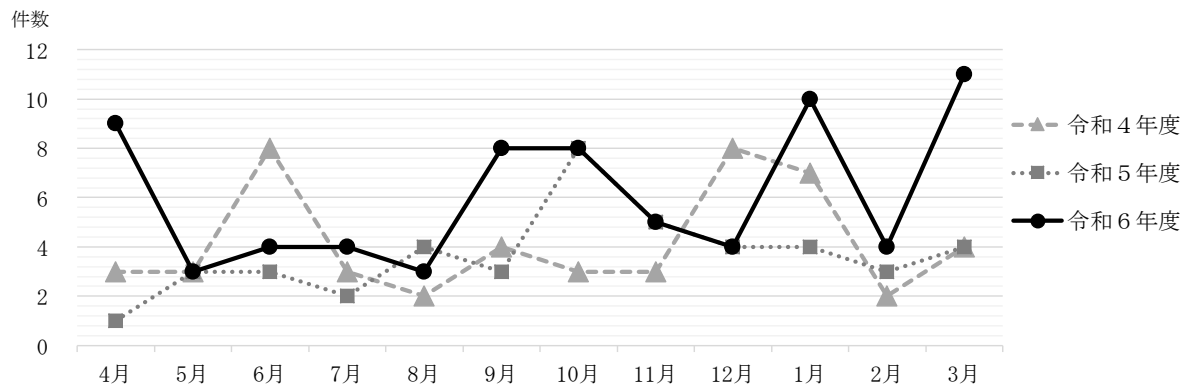
(5) 女性のはたらき方相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
令和6年度	2	1	1	3	2	2	3	3	1	1	0	2	21
令和5年度	2	3	1	0	3	2	3	2	3	1	0	2	22
令和4年度	1	3	3	1	2	1	1	0	0	2	1	2	17



(6) 女性法律相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
令和6年度	9	3	4	4	3	8	8	5	4	10	4	11	73
令和5年度	1	3	3	2	4	3	8	5	4	4	3	4	44
令和4年度	3	3	8	3	2	4	3	3	8	7	2	4	50



3 講座・セミナー等

1 いばらきジェンダー平等プランにおける位置づけ及び令和6年度（2024年度）の

講座・セミナー等の概要

（1）社会における意思決定への女性の参画拡大

（2）働く場における男女平等

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 1	チャレンジ応援セミナー	(株)マイライフエフビー認定講師 松田真里子さん	10月18日	12	
		(株)マイライフエフビー認定講師 谷咲実さん	11月1日	17	
		(株)マイライフエフビー代表 加藤葉子さん	11月29日	15	
	合計			44	

（3）仕事と生活の調和の推進

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 2	おとう飯始めよう！	茨木旬葉庵 蔦屋 田中俊之さん	5月27日	20	
		パンとおやつ 山本昌代さん	7月16日	17	
		管理栄養士 谷口莉葉子さん	9月23日	17	
		雁飯店 大岩賢悟さん	11月18日	16	
		養生料理教室いちか 中谷美穂さん	1月27日	8	
		アソシアニエック料理教室 赤塚亜紀子さん	3月24日	18	
講 3	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！ 初心者男の料理	浮津邦子さん	6月22日	8	
			10月26日	7	
			2月22日	8	
講 4	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！ 男のヨガ	健康ヨーガ 大澤美智子さん	4月20日	8	
			8月24日	6	
			12月14日	6	
講 5	子育て中の男女共同参画連続 講座 ぱぱっこくらぶ	チームババカフェ 福島充人さん 新道賢一さん 濱田智崇さん	7月20日	11	
		ローズWAM保育担当員	1月26日	14	
	合計		14回	164	

(4) 生涯を通じた男女のこころとからだの健康支援

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 6	私のモヤモヤスッキリ！ 感情ケア講座	感情ケアコンサルタント 牧本恵理子さん	4 月 27 日	8	
			6 月 21 日	9	
			8 月 24 日	8	
			10 月 16 日	8	
			12 月 15 日	10	
			2 月 17 日	8	
講 7	アサーションによる 心地いいコミュニケーション	吹上千恵さん	6 月 22 日	18	
			6 月 23 日	16	
講 8	傷ついたこころのセルフケア	吹上千恵さん	8 月 3 日	15	
			8 月 4 日	14	
			3 月 22 日	11	
			3 月 23 日	9	
	合計		12 回	134	

(5) 女性に対する暴力の根絶

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 9	暴力防止啓発ワークショップ 「クロスライン in 茨木ワークショップ」 (展示 11 月 1 日～25 日)	ファシリテーター 男女共生センター相談担当員 及び女性電話相談担当員	7 月 12 日	8	カード 枚数 249
			7 月 13 日	14	
			8 月 3 日	20	
			8 月 22 日	15	
			9 月 7 日	8	
			9 月 14 日	0	
			10 月 12 日	12	
			10 月 26 日	0	
講 10	こころのケア講座	こころのケア講座認定ファシリテーター 芦屋市人権・男女共生課 玉井美津子さん	6 月 14 日	1	
			8 月 9 日	3	
			10 月 11 日	4	
			12 月 13 日	2	
			1 月 10 日	2	
			3 月 14 日	2	
	合計		14 回	91	

(5) 誰もが安心して暮らせる社会づくり

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 11	「女性の視点で大規模災害を 乗り越えよう！ ～能登半島地震をはじめ近年 の被災地に学ぶ～」	減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招 聘研究員 浅野 幸子さん	12 月 22 日	19	
講 12	ゆるやか女子会「アートで ほっと一息 コラージュ」	アトリエジータ 中村豊子さん	5 月 18 日	5	
			7 月 20 日	4	
			9 月 21 日	3	
			10 月 11 日	5	
			12 月 13 日	2	
			2 月 14 日	中止	
	ゆるやか女子会「アートでは っと一息 パステルアート」	アトリエジータ 中村豊子さん	4 月 12 日	4	
			6 月 14 日	4	
			8 月 9 日	4	
			11 月 16 日	5	
			1 月 18 日	5	
			3 月 15 日	3	
	合計		12 回	63	

(7) 男女共同参画についての理解の促進

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 13	男女共同参画週間記念講演会 「パパの笑顔が未来を変え る！ ～子育ても仕事も暮らし も楽しむ “寄せ鍋型ワークラ イフバランス” のすすめ～」	安藤 哲也 さん (NPO法人 ファザーリング・ジャパン ファウンダー / 代表理事)	6 月 22 日	73 (会場) 62 (再生数)	
講 14	男女共同参画基礎講座 アンコンシャスバイアスとは 何か～その克服に向けて～	追手門学院大学法学部教授 三成 美保 さん	7 月 21 日	47	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 14	男女共同参画基礎講座 「エンパワメント講座～あり のままの自分を発揮する～」	NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西 井山 里美 さん	10 月 4 日	24	
	男女共同参画基礎講座 「アニメ作品をジェンダーで 読み解く～時代はやっぱり多 様性！？」	NPO法人SEAN 佐倉 智美 さん	10 月 28 日	21	
	男女共同参画基礎講座 「子どもの翼を折らないため に～子育てとジェンダーの 「はて？」を考える～」	Facilitator's LABO<えふらぼ> 栗本敦子さん	11 月 27 日	12	
講 15	WAMシアター	ウェディング・バンケット	4 月 15 日	101	
		最高の人生のすごし方	5 月 20 日	106	
		グッド・ハーブ	6 月 17 日	98	
		セイント・フランシス	7 月 15 日	90	
		pipi とべないホテル	8 月 22 日	43	初参観
		アラビアの女王	9 月 16 日	127	
		いのちのコール	10 月 21 日	70	
		サフラジェット	12 月 16 日	42	
		大統領の料理人	1 月 20 日	99	
		女たちの都	2 月 17 日	88	
		恋人はアンバー	3 月 17 日	68	
講 16	国際ガールズデー映画上映会	SNS 少女たちの 10 日間	10 月 12 日	52	
	国際女性デー映画上映会	マダム・イン・ニューヨーク	3 月 8 日	94	
講 17	茨木WAM映画祭	リトルガール/少女は自転車にのって	11 月 30 日	74	
		パッドマン	12 月 1 日	72	
講 18	ワムワムらくご	露の都さん、露の棗さん	4 月 14 日	62	
		露の都さん、桂三扇さん	5 月 12 日	69	
		露の都さん、露の棗さん	6 月 9 日	70	
		露の都さん、桂三扇さん	7 月 14 日	71	
		露の眞さん、桂おとめさん	8 月 11 日	78	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 18	ワムワムらくご	桂三扇さん、露の棗さん	9 月 8 日	109	
		露の都さん、桂鞠輔さん	10 月 13 日	57	
		露の都さん、桂三扇さん	11 月 10 日	100	
		桂小留さん、桂三実さん	12 月 8 日	71	
		露の都さん、桂三扇さん	1 月 12 日	115	
		露の瑞さん、笑福亭喬明さん	2 月 9 日	130	
		桂三扇さん、露の紫さん	3 月 9 日	108	
	合計		32 回	2609	

(8) 男女共同参画を進める教育と学習の推進

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 19	子育て中の男女共同参画連続 講座 WAMくらぶ 「学ぼう」	アンガーマネジメント編 色コミュニケー ーション編 (株)マープルイノベーション 代表取締役 松尾久美子さん ジェンダー編 NPO 法人 SEAN 戎 多麻枝さん 岩谷 美佐さん	5 月 22 日	9	
			6 月 17 日	4	
			8 月 22 日	8	
			9 月 20 日	5	
			10 月 23 日	1	
			11 月 21 日	4	
			12 月 16 日	5	
			2 月 21 日	1	
	子育て中の男女共同参画連続 講座 WAMくらぶ 「遊ぼう」	ローズ WAM 職員	5 月 29 日	16	
			6 月 24 日	12	
			8 月 29 日	13	
			9 月 27 日	14	
			10 月 30 日	6	
			11 月 28 日	8	
			12 月 23 日	6	
			2 月 28 日	2	
	子育て中の男女共同参画連続 講座 WAMくらぶ 「楽しもう」	アロマ・リンパケア 園田学園女子大学 服部景子さん	7 月 1 日	6	
			10 月 4 日	7	
			11 月 13 日	3	
			3 月 7 日	1	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 19	「じぶんひとりで本を楽しむ 日」	—	4 月 25 日	2	
			5 月 25 日	3	
			6 月 26 日	6	
			7 月 25 日	8	
			8 月 25 日	4	
			9 月 25 日	9	
			10 月 25 日	6	
			11 月 25 日	7	
			12 月 25 日	7	
			1 月 25 日	6	
			2 月 26 日	9	
			3 月 26 日	5	
講 20	夏のリコチャレ in ローズ WAM	「無重力の実験教室」 牧原正記さん	7 月 26 日	25	
		「夏休みの自由研究 吸水性物資、水と油」 相馬芳枝さん	8 月 2 日	9	
		身のまわりで活やくする科学の力」 大阪大学自然科学系分野女子学生ネット ワーク 【asiam】（アザイム）	8 月 3 日	15	
	合計		35 回	254	

2 講座・セミナーの詳細

取組番号	講-1					
事業名	チャレンジ応援セミナー「女性のための生活マネー塾」 ① 知ってトクする！「カンタン家計管理でラクラク貯金」 ② 円安・円高って？ いまさら聞けない「身近な経済用語の勉強会」 ③ 最新情報！「iDeCo・新NISAする？ しない？」					
目的	近年はお金に関して激動の時代と言え、情報も溢れている。 家計を改善した上で それらを上手く使いこなし、この状況乗り越える力を習得。 お金についての懸念を減らすことで、新たな「チャレンジ」に進むための土台を築いてもらう。					
対象	10～40代の女性					
日時	①令和6年10月18日（金） 10:00～12:00 ②令和6年11月1日（金） 10:00～12:00 ③令和6年11月29日（金） 10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM4階 401・402					
実績値	定員	各18人	申込者数	①15人 ②18人 ③18人	参加者数 合計	44人
	充足率	①67% ②94% ③83%	満足度	①83% ②88% ③100%	新規 受講者率	50%
内容	① 今、家計はどうなってる？ 現状を把握して未来を見通すため、家計・節約について学びます。 ② 経済用語を学んで世界のお金の流れを理解し、日々の買い物から 次回で学ぶ投資にまで活かしてもらいます。 ③ 今年から始まった新NISAやiDeCo等の最新情報をはじめ、 それら投資に関する注意点についても学びます。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	今回も昨年に続き、いまだに情勢が大きく動き続ける「お金」に着目。 前回のセミナーで「公共機関が行うマネーセミナー」に需要があることを把握することができ、金銭的に 弱い立場に置かれがちな女性に向けて、マネーセミナーを開催することに大きな意義があると感じた。実 際にどの回も当初の定員である15名以上の申込があり、大きな関心が寄せられていると実感できた。 また、申込についても昨年度の反省点を活かすことができた。 申込者とは基本的にメールでやり取りを行っていたが、迅速なやり取りが求められる キャンセル待ちの方については、電話番号を入力する専用項目を用意することで対応。 （昨年度はキャンセル待ち対象者からも電話番号をもらっておらず、実際の連絡時に難儀した） 一時保育の利用を希望するキャンセル待ちの方へは、申込時に「キャンセルが出た時期に よっては、期待に沿えない可能性がある」旨を知らせる項目を設けて対応した。 内容もアンケートを見る限り好評で、概ね市民ニーズを把握できたと思われる。 今回唯一の失敗は、例年講座内容に含んでいた「年収の壁」を除外してしまったこと。 昔から言われ続けている事柄なので、今更詳しくお話いただく必要もないと考えてのこと だったが、よりにもよって除外したタイミングでこれほど話題になるとは思ってもみなかった。 参加者からの要望には「夫婦で参加したい」といったものもあったので、次年度以降も対象層や 内容を慎重に検討し、市民の求める講座を企画していきたい。					

取組番号	講-2					
事業名	おとう飯始めよう！					
目的	男性の家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。 また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住の男性の保護者と小学生					
内容	受講定員	各回 8 組	満足度	100%	新規参加者率	62.8%
	実施日時・場所	午前10:00～午後0:30 3 階料理工房				
		講師名	申込人数	参加人数	充足率	保育人数
	5月27日（土）	茨木旬菓庵蔦屋 田中 俊之さん	8組	親8人 子12人	100%	0人
	7月16日（日）	パンとおやつ 山本 昌代さん	8組	親8人 子9人	100.0%	0人
	9月23日（土）	管理栄養士 谷口 莉葉子さん	8組	親8人 子9人	100%	0人
	11月18日（土）	雁飯店 大岩 賢悟さん	8組	親7人 子9人	87.5%	0人
	1月27日（土）	養生料理教室いちか 中谷 美穂さん	4組	親4人 子4人	50.0%	0人
	3月24日（日）	インドネシア料理 赤塚 亜紀子さん	8組	親8人 子10人	100.0%	0人
	【感想】アンケート回収枚数 42枚/43組96人 ・自由に練り切りを作れたのが楽しかった。 ・子どもと一緒にパンを作る事が出来て楽しかった。まだまだパパに甘えてくるのが可愛く感じました。 ・プリンが想像以上においしかった。米粉ちょっとかたい。 ・皿洗いやりようりは大変だったけどおいしかったし、たのしかった。 ・おみそ作り、楽しかったです。「おいしいみそになったらいいな。」と思いました。 ・種類が多くて忙しかった。料理がおもしろかった。できあがりはとてもおいしかった。					
ちらし・講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度は、メールで連絡をしたのに来なかった方がいた。メールを送るとともに電話で連絡をするようにして連絡を確実にとりたい。					

取組番号	講-3					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 初心者男の料理					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	浮津 邦子さん					
日時	①令和6年6月22日（土）、②10月26日（土）、③令和7年2月22日（土） 各回9:30～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM3階料理工房					
実績値	定員	各回8人	申込者数	29人	参加者数合計	23人
	充足率	88～100%	満足度	100 %	新規受講者率	38～43%
内容	家庭で料理をあまりしない男性に、初歩的な料理を作ってもらうことにより料理の楽しさを知ってもらう。各回の内容は、①あじフライ、②ピザ、③シフォンケーキである。					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	今年度も試食はなく、持ち帰り方式をとった。「その場で試食・持ち帰り」のアンケートをとったところ「持ち帰り」が断然多かったのので来年度も同様とする。 今年度はスイーツ回を開催してみた。参加者が集まるか懸念されたが定員満了であった。今後も新しいメニューに取り組み、男性の料理への関心を広めていきたい。					

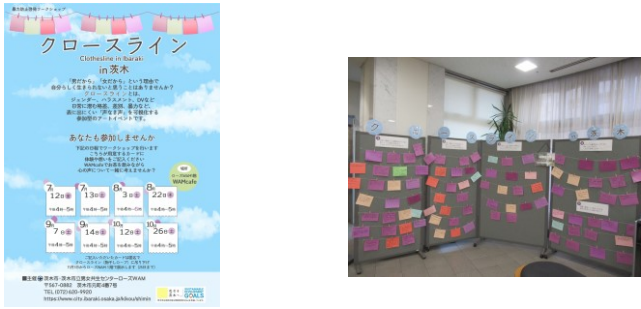
取組番号	講-4					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 男のヨガ					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	健康ヨーガ 大澤 美智子 さん					
日時	①令和6年4月20日（土）、②8月24日（土）、③12月14日（土） 各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ローズホール					
実績値	定員	各回10人	申込者数	28人	参加者数合計	20人
	充足率	60～80%	満足度	100 %	新規受講者率	17～50%
内容	男性向けのヨガ講座として、女性と同席だと参加しにくいと感じている男性に気兼ねなく参加していただき、充実した時間を過ごすことでワーク・ライフ・バランスの大切さを実感していただく。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	30～70代の幅広い年齢層の男性が参加され、満足度は100%であった。 リピーターと新規参加者がほぼ半数であるので、参加された方には充実感があり、WAMに新規の方を呼び込む目的も達していると思われる。 が、ヨガ教室も来年度で8年目となるので、新しい企画も模索していきたい。					

取組番号	講-5					
事業名	子育て中の男女共同参画講座 ぱぱっこくらぶ					
目的	子育て世代の男性保護者を対象に、子育てや家庭生活とのバランス、性別にかかわらず活躍できる自分らしい働き方、生き方について考える機会とする。					
対象	満1歳以上の未就学児とその男性保護者					
講師	1部：チームパパカフェ（臨床心理士チーム） 福島充人さん：一般社団法人日本男性相談フォーラム代表理事 新道賢一さん：関西医科大学精神神経科学教室助教 濱田智崇さん：京都橘大学総合心理学部准教授 2部：ローズWAM職員					
日時	①夏：令和6年7月20日（土） ②冬：令和7年1月26日（日） 各回 10：00～12：00 1部：10：00～11：30 パパの子育てトーク 2部：11：30～12：00 わむっこ					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM ローズホール					
実績値	定員	各回10組	申込者数①	13人	参加者数①	11人
			申込者数②	23人	参加者数②	14人
	充足率①	50 %	満足度①	100 %	新規受講者率①	100 %
	充足率②	60 %	満足度②	92 %	新規受講者率②	33 %
内容	1部：パパの子育てトーク パパ同士が日頃感じていることや悩みなどを語り合う座談会。 2部：わむっこ 親子でふれあいあそび等楽しい時間を過ごす。					
ちらし 講座の様子	     					
評価と今後の改善点	冬は定員を上回る申込（リピーター2組）があったが、当日おこさんの体調不良でキャンセルがあり夏とあまり変わらない参加人数となった。トークの様子から父親が日頃から子育てに積極的に参加している姿が見えた。アンケートより、悩みを共有でき、とても勉強になった。今後もパパ同士の交流イベントや父親に焦点を当てた企画に参加したいとの声があり、来年度もニーズに応えられる講座を継続して開催していきたい。					

取組番号	講-6					
事業名	私のモヤモヤスッキリ！感情ケア講座					
目的	生きづらさを抱える人が、不安や怒りの感情とうまくつきあっていく方法を学ぶことにより、心身の健康を図るとともに心地いい人間関係を築き、だれもが健やかに安心して暮らせる社会の実現を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	感情ケアコンサルタント 牧本 恵理子 さん					
日時	①令和6年4月27日（土）、②6月21日（金）、③8月24日（土）、 ④10月16日（水）、⑤12月15日（日）、⑥令和7年2月17日（月） 各回10:00～11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM404					
実績値	定員	各回10人	申込者数	56人	参加者数合計	51人
	充足率	80～100%	満足度	100 %	新規受講者率	38～75%
内容	講師の経験談を交えながら、不安や怒りの感情とうまくつきあっていく方法を学び、生活のなかでのさまざまなモヤモヤをスッキリさせる。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	今年度から受講者同士で話し合うワークショップを取り入れた。聞くだけではなく自分自身のことを話すことで講座内容がより身についたという意見もあり、来年度も継続できればと考える。					

取組番号	講-7					
事業名	アサーションによる心地いいコミュニケーション講座（2日間連続講座）					
目的	人間関係や生きづらさに悩む人が自分の思いを素直に表現しながら、さわやかな人間関係を結ぶコミュニケーション力を養うことを目的とする。					
対象	人間関係や生きづらさに悩む人					
講師	吹上 千恵 さん					
日時	令和6年6月22日（土）・23日（日） 各回13:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM404・405					
実績値	定員	各回20人	申込者数	40人	参加者数合計	34人
	充足率	85 %	満足度	100 %	新規受講者率	—
内容	1日目 アサーションを知ろう！ ・どうして「コミュニケーションは難しい」と感じるの？ ・アサーションって何？ ・3つの自己表現を知ろう 2日目 アサーティブな会話を目指そう！ ・どうしてアサーティブになれないの？ ・アサーティブであるための4つの柱 ・アサーティブな表現を試してみよう					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	これまで令和3年度は3回、令和4・5年度は2回開催してきたが、今年度は1回の開催とした。申込みはキャンセル待ちまであり、参加者数はこれまでで最も多くなった。コミュニケーションに関する講座のニーズは高く、今後も継続的に年に1回は開催していければと考える。					

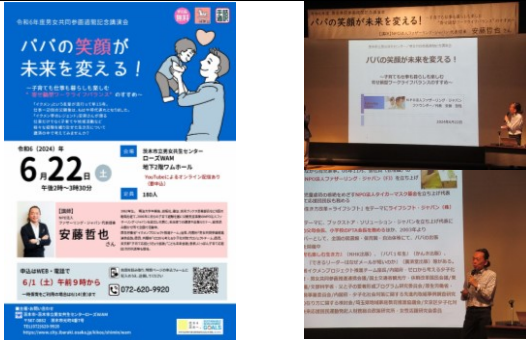
取組番号	講-8					
事業名	親子関係で傷ついたところのセルフケア～親子関係に傷ついたあなたが、自分で自分のためにできることを見つけませんか～（2日間連続講座）					
目的	人間関係や生きづらさに傷ついた人が自身をみつめ直す機会を得て、セルフケアの方法について2日間で学ぶことを目的とする。					
対象	市内在住・在勤・在学の人					
講師	吹上 千恵 さん					
日時	①令和6年8月3日（土）・4日（日） ②令和7年3月22日（土）・23日（日） 各回13:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM404・405					
実績値	定員	各回20人	申込者数	72人	参加者数合計	49人
	充足率	61 %	満足度	96 %	新規受講者率	—
内容	それぞれの傷つきやトラウマ、人との境界線、支配について説明し、ワークを中心にすすめていく。自分自身を見つめ、何によって傷ついたのか理解し、どのように自分をケアするのか考える。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	今年度は年代を分けずに8月と3月に2度実施した。そのため、幅広い層に参加してもらうことができ、受講者の満足度も高かったと言える。自分自身を大切にするセルフケアの方法を知るきっかけの場として来年度も同様に年に2度実施したいと考えている。					

取組番号	講-9					
事業名	暴力防止啓発事業「クローズラインin茨木 ワークショップ・展示」					
目的	ジェンダーについて考える機会を作り、あらゆる暴力・差別を許さず、安心して暮らせる社会の実現を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
日時	①ワークショップ 令和6年7月12日（金）、13日（土）、8月3日（土）、22日（木）、 9月7日（土）、14日（土）、10月12日（土）、26日（土） 各回16：00～17：00（8月3日のみ16：00～18：00） ②展示 令和6年11月1日（金）～11月25日（月）					
会場	①茨木市立男女共生センターローズWAM1階WAMc a f e ②茨木市立男女共生センターローズWAM1階ネットワークギャラリー					
実績値	定員	—	申込者数	—	参加者数合計	77人
	充足率	—	満足度	—	新規受講者率	—
内容	①ジェンダー、ハラスメント、DVなど、日常に潜む格差、差別、暴力などの質問に対して自分の体験や想いを匿名でカードに記入していく。これらの問題について考えたり、話し合うことで様々な差別や暴力を可視化していく。 ②記入してもらったカードをクローズライン（物干しロープ）に吊り下げ、アート作品として展示する。					
ちらし 講座の様子	 ポスターには「クローズライン in 茨木」のタイトルと、ワークショップの日程・場所が記載されています。右側の写真には、会場に設置された物干しロープに、参加者が記入した色とりどりのカードが多数吊り下げられており、視覚的に問題を可視化したアート作品の様子が写っています。					
評価と今後の改善点	暴力防止啓発事業では、これまで講座を開催してきたため、クローズラインは初めての試みとなった。幅広い年代の方にカードを記入してもらうことができ、249枚のカードを展示することができた。					

取組番号	講-10					
事業名	こころのケア講座					
目的	DVの被害にあった（あっている）女性が気づきを得て回復し、自らの力を取り戻し、自立に向かっていけるよう支援することを目的とする。					
対象	DV（夫や恋人からの暴力）等の被害にあった（あっている）市内在住の女性（精神的暴力も含む）					
講師	こころのケア講座認定ファシリテーター					
日時	①令和6年6月14日（金）、②8月9日（金）、③10月11日（金）、④12月13日（金）、⑤令和7年1月10日（金）、⑥3月14日（金） 各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM404・405					
実績値	定員	各回5人	申込者数	15人	参加者数合計	14人
	充足率	47 %	満足度	100 %	新規受講者率	—
内容	①DV・トラウマを理解する。 ②境界線～自分を守り人間関係の距離を考える～ ③「私らしさ」を大切にするために ④精神的暴力・モラルハラスメント ⑤育った環境・子どもへの影響 ⑥傷つきによる喪失と深い悲しみ～DVによって失ったものへの気づき～					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	暴力やトラウマとなるような傷つきは、まず自分に起こっていることを正しく把握し、誰にでも当然の反応が起こっていることに気づいてもらう。この気づきが回復へのスタートになることを知ってもらうことができたと考える。受講者数は多いとは言えないが、自分らしさを取り戻すきっかけの場として必要であると考え、今後も継続していきたい。					

取組番号	講-11					
事業名	防災女性リーダー講座「女性の視点で大規模災害を乗り越えよう！～能登半島地震をはじめ近年の被災地に学ぶ～」					
目的	地震などの大災害はいつ発生するのか予測できない。防災分野の男女共同参画をすすめることで、だれにとっても安全・安心なまちづくりを進める。					
対象	自主防災会女性部員及び防災に関心のある女性					
講師	減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 さん					
日時	令和6年12月22日(日) 13:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	30人	申込者数	23人	参加者数合計	19人
	充足率	63 %	満足度	100 %	新規受講者率	13 %
内容	女性の視点を取り入れた地域防災・避難所運営についての基本的な考え方を学び、ワークショップを通して知識を深める。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	災害はいつどこで発生するか予測できないため、日ごろの備えが大切となる。災害が起こった際に被害を最小限に抑えるため、このような講座を開催することで、一人ひとりの防災意識を高めることが大切だと感じた。					

取組番号	講-12					
事業名	ゆるやか女子会～アートでほっと一息～					
目的	生きづらさを抱える女性が積極的に自らの一步を踏み出す契機を提供するとともに、エンパワメントをサポートする。					
対象	人間関係や生きづらさに悩む女性					
講師	アトリエ・ジータ 中村 豊子さん					
日時	①令和6年4月12日（金）、6月14日（金）、8月9日（金）、11月16日（土）、 令和7年1月18日（土）、3月15日（土） ②令和6年5月18日（土）、7月20日（土）、9月21日（土）、10月11日（金）、 12月13日（金） 各回13:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM405					
実績値	定員	各回5人	申込者数	53人	参加者数合計	44人
	充足率	80 %	満足度	100 %	新規受講者率	—
内容	①パステルアート 色とりどりのパステルを使って自分を表現する。 ②コラージュ 雑誌などから選んだ写真や絵を切り貼りして今の気持ちを表現する。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	今年度から受講定員を10人から5人に変更したため、キャンセル待ちになることも多いが、作品を共有する時間を十分に取って、自分の気持ちを表現するという少人数のメリットを活かせられたと考える。					

取組番号	講-13					
事業名	男女共同参画週間記念講演会 「パパの笑顔が未来を変える！ ～子育ても仕事も暮らしも楽しむ“寄せ鍋型ワークライフバランス”のすすめ～」					
目的	「性別役割分担意識」については、ここ10年でかなりの改善が見られた。しかしながら、男性の長時間労働や、家事育児時間の女性偏重など、未だに根強く残る部分もあり、特に一昨年に大規模改正が行われた「男性の育休制度」周りでは、その影響は顕著。今回は「イクメン」「イクボス」ブームの立役者である安藤哲也さんに、男性が仕事以外の育児や家事にも参加することで得られるメリットについてお話しいただく。それにより、男女ともに「性別役割分担意識」に固執せず様々な経験を積むことが、人生を、ひいては社会全体を華やかにするということの啓発を目的とする。					
対象	どなたでも					
日時	令和6年6月22日（土） 14:00 ～ 15:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階 ワムホール／YouTube					
実績値	定員	会場：180人 オンライン：500人	申込者数	会場：72人 オンライン：39人	参加者数 合計	会場：73人 オンライン：不明 (オンデマンド) 配信視聴 回数は 62回)
	充足率	会場：41% オンライン：8% (オンラインの率は 申込数で計算)	満足度	80%	新規 受講者率	会場：26% オンライン：54%
内容	「イクメン」「イクボス」ブームの立役者でもある安藤哲也さんをお招きし、様々な経験を積むと相乗効果でいい影響を与え合う「寄せ鍋型ワークライフバランス」という概念について、ご自身の経験なども交えてお話しいただく。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	毎年恒例の大規模な講演会。オンライン配信も併用しての開催。これまで周知規模を年々拡大してきたように、今回も対象者が利用するであろう市の施設に対してはしっかりと周知を行った他、近隣自治体の男女共生施策関連施設にもチラシを配布。また、配信ではトラブル等は一切起こることなく、配信を含め講演の進行そのものについては、すべて想定どおりに進んだ。 内容についても、実体験を伴った講師の講演は説得力があり、8割の参加者が参加に意義を感じてくださった。 周知方法としてはネット広告を皮切りに、ＪＲ・阪急の駅や近隣の産科へのポスター掲示依頼や、当市商工労政課・商工会議所を通じた所属企業へのチラシ・メールマガジンの送信、WAMの関連団体・サークルへの呼びかけなどを行い、最終的に73人の参加を得た。配信視聴申込は39人であった。 反省点としてはタイトルに「パパ」という単語を入れて、対象者を絞ったため参加者が限定されてしまった点、講師は全国規模の団体の長であるにもかかわらず、同団体の関西支部への周知を行っていなかった等がある。 今回の講演はターゲット層の集客の難しさから「ワムホールで行うべきだったか」を考え、今後は広く周知を行うことは大前提として、会場の定員と講演テーマのバランスをしっかりと精査する必要があると考える。					

取組番号	講-14					
事業名	男女共同参画基礎講座 茨木市×追手門学院大学法学部連携講座					
目的	ジェンダー平等の障壁となる「無意識な思い込み アンコンシャスバイアス」について学ぶことで、それぞれが持つアンコンシャスバイアスへの気づきを促すことを目的とする。					
対象	どなたでも					
日時	令和6年7月21日（日）午後1時30分から午後3時まで					
会場	茨木市立男女共生センターローズ 501・502					
実績値	定員	60人	申込者数	47人	参加者数 合計	47人
内容	アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)がジェンダー平等社会実現への障壁となっていること。それぞれ自身が持つアンコンシャスバイアスと向き合い、無意識に気づくことによって、自分や地域を変えることができ、社会の未来を拓くことができる。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	様々なテーマで生涯学習センターで実施している追手門学院大学法学部連携講座において、ジェンダー平等の推進と関わりのある「アンコンシャスバイアス」をテーマに取り上げることから、ローズWAMとの共催の話をいただき、男女共同参画基礎講座として実施することとした。今後も連携を図ることを希望する。 我が国におけるジェンダー法学の第一人者である三成先生にご講演いただける貴重な機会を得ることができた。次年度は男女共同参画週間記念講演会でのご登壇をお願いする予定。					

取組番号	講-14				
事業名	男女共同参画基礎講座				
目的	男女共同参画社会の実現には、性別にとらわれず、それぞれが力を発揮し、支えあうことが必要である。この講座を通して、広く市民に理解を求め啓発を促すことを目的とする。				
講師名	① NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西事務局長 井山里美 さん ② NPO法人 SEAN理事 佐倉智美さん ③ Facilitator's LABO(えふらぼ) 栗本敦子さん				
受講対象	①、② テーマに関心のある方 ③ 子育て中の方、地域の子育て支援に関わる方				
受講定員	①～③ 各30人	申込者数	① 23人 ② 21人 ③ 16人	受講者数	① 24人 ② 21人 ③ 12人
定員充足率	① 80% ② 70% ③ 40%	受講者満足度 (無回答を除く)	① 95% ② 100% ③ 100%	新規受講者率 (無回答を除く)	① 14% ② 5% ③ 17%
内容	講座日時・場所	詳細		感想等	
	① 10月4日(金) 午前10:00～11:45 501・502	エンパワメント講座 ～ありのままの自分を発揮する～ 自分らしさを受け入れ、自己肯定感を高めることで、本来持っている力を発揮する方法を学ぶ。		アンケート回収数 22枚 ・自分を無条件に受け入れることで、他人にも優しくなれると感じた。 ・自己肯定感の低い人がいること、そのタイプの人への言葉がけに配慮のいることに気付いた。 ・セルフコンパッションという言葉を知ったので、マインドフルネスを大切にして活動したい。	
	② 10月28日(月) 午前10:00～11:45 501・502	アニメ作品をジェンダーで読み解く ～時代はやっぱり多様性！？～ アニメの主人公のジェンダーを通して、性別にとらわれない、誰もが暮らしやすい社会について学ぶ。		アンケート回収数 21枚 ・身近なアニメでジェンダーの話だったので、入りやすく分かりやすかった。 ・アニメや戦隊もののキャラクターやストーリーを例に挙げて分かりやすく、子供向けのおもちゃの傾向にも頷けた。 ・ジェンダーの理解が足りない中、身近なアニメのプリキュアで表現されていたことを知った。	
	③ 11月27日(水) 午前10:00～11:45 501・502 ※子育て支援課との共催	子どもの翼を折らないために ～子育てとジェンダーの「はて？」を考える～ 子どもたちには自由に生きていってほしい、と思っても、統計的にも子育てや家事は女性に偏り、まだまだ抑圧的なジェンダー規範が社会にはあふれています。子どもも大人も、自分の人生を生きるために大切な視点を学ぶ。		アンケート回収数 12枚 ・アンコンシヤスパイアスの話は初めて聞いたので大変勉強になりました。 ・「無意識の偏見」がさりました。ワークショップでも3人のグループでしたので、お話ししやすく盛り上がりました。 ・栗本先生の話はとても分かりやすく、いろいろと動画を見ながらお話ししていただけて理解が深まりました。	
講座様子・ちらし	①  ②  ③  				
評価と今後の改善点	ワークショップ形式で受講者同士の意見交換が行われたことにより、「ワークショップでも3人のグループでしたので、お話ししやすく盛り上がりました。」などの意見も多く、受講者の満足度は高かった。 今後は、講座に初めて参加する受講者を増やすため、より多くの人が興味と感心を持てるテーマを検討したい。				

取組番号	講-15					
事業名	WAMジェンダーシアター					
目的	自分らしさや性別にとらわれないことをテーマにした映像作品を上映することで、男女共同参画を考えるきっかけとする。また、広くローズWAMを周知し来館の機会とする。					
対象	どなたでも					
講師	-					
日時	①令和6年4月15日（月）、②5月20日（月）、③6月17日（月）、④7月15日（月・祝）、⑤8月22日（月）、⑥9月16日（月・祝）、⑦10月21日（月）、⑧12月16日（月）、⑨令和7年1月20日（月）、⑩2月17日（月）、⑪3月17日（月） 毎月第3月曜日に実施、奇数月は各回10:00～、偶数月は各回14:00～					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	180人	申込者数	1070人	参加者数合計	932人
	充足率	23～71%	満足度	63～96%	新規受講者率	0～60%
内容	映画の内容により男女共同参画や多様な生き方について理解を深めていただくとともに、ローズWAM館内の展示や図書の他、ローズWAM主催の講座・イベントを知り、参加する契機としていただく。 映画の内容は、①ウェディング・バンケット、②最高の人生のすごし方、③グッド・ハーブ、④セイント・フランシス、⑤pipiとべないホテル、⑥アラビアの女王、⑦いのちのコール、⑧サフラジェット、⑨大統領の料理人、⑩女たちの都、⑪恋人はアンバー、である。					
ちらし 講座の様子	  					
評価と今後の改善点	今年度より名称を「WAMジェンダーシアター」に変更をし、映画を通して男女共同参画について考えてもらうという主旨を全面に打ち出すようにした。 ジェンダー色の濃い作品ほど申し込み数が減る傾向にはあるものの、アンケート集計における『男女共同参画を考えるきっかけになったか』という問いに『はい』の回答も多く、感想も男女共同参画を意識したものが増えたように思われる。					

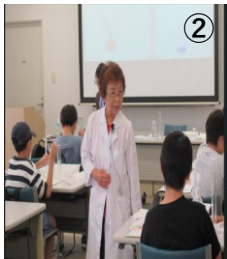
取組番号	講-16					
事業名	① 国際ガールズデー映画上映会 ② 国際女性デー映画上映会					
目的	10月11日の国際ガールズデー及び3月8日の国際女性デーに作品を通して、生き方や男女共同参画について考えることを目的とする					
対象	どなたでも					
日時	① 令和6年10月12日（金）14:00～15:15 ② 令和7年3月8日（土）14:00～16:20					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	① 180人 ② 180人	申込者数	① 66人 ② 119人	参加者数 合計	① 52人 ② 94人
	充足率	① 29% ② 52%	満足度	① 91% ② 96%	新規 受講者率	① 33% ② 29%
内容	①SNSという新しいツールによって、少女たちがおかれている危うい状況に警鐘を鳴らすドキュメンタリー作品『SNS 少女たちの10日間』 ②夫に仕えるだけの女性が、自ら新しい現状を切り拓いて自分の生き方を見つめ直す作品「マダム・イン・ニューヨーク」					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	国際ガールズデー上映作品『SNS 少女たちの10日間』は多少過激ではあるので「中学生以上」と利用者を限定した。10代の参加者はいなかったが20・30代という普段WAMジェンダーシアターにはば参加されない年代に鑑賞してもらい意義はあった。逆に年配の方にはSNSの現状を認識してもらえ、そういう意味でも意義があり、今後も良い作品があれば継続していきたい。 国際女性デー上映作品『マダム・イン・ニューヨーク』は過去2回WAMシアターとして上映しているが、今回は土曜日開催であったため、今まで参加できなかった方にも参加してもらえ、高評価を得た。良い作品を土日に多様な方に鑑賞してもらえるようにしたい。					

取組番号	講-17					
事業名	茨木WAM映画祭 ～考えよう！ 性のこと、生のこと～					
目的	ローズWAMでは毎月「WAMシアター」として、男女共同参画に資する映画を市民向けに上映しているが、どれもドラマ性・娯楽性を重視した作りになっている。 また、近頃は参加者が固定化し年齢層も高齢者が多い。 そこで、今一度ローズWAMの本来の目的を周知するため、ドキュメンタリー等の啓発効果の高い映画を中心に複数作品を上映する上映会を行う必要があると考えた。 前回に続き、性の多様性や男女共同参画について考える契機としてもらいたい。					
対象	どなたでも					
日時	①令和6年11月30日（土）13:30 ～ 16:50 ②令和6年12月 1日（日）13:30 ～ 15:50					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階 ワムホール					
実績値	定員	各100人	申込者数	①74人 ②72人	参加者数 合計	146人
	充足率	①74% ②72%	満足度	①73% ②92%	新規 受講者率	①40% ②19%
内容	啓発効果の高い映画を、2日間で計3本上映 30日:13:30～14:55 「リトル・ガール」 15:10～16:50 「少女は自転車にのって」 1日:13:30～15:50 「パッドマン」					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	長年実施している「WAMジェンダーシアター」の発展形として、本来の意義に立ち返って啓発性の高い映画を取り揃えた「茨木WAM映画祭」。この企画も3回目となり、恒例のイベントとして定着してきたのではと感じる。 有名作品の力もあって集客に成功した前回と比べると、今回の作品群は知名度に劣るもの。そのためか初動は鈍いものの、結果的に両日とも定員の8～9割以上の申込があった。啓発を目的とするイベントにおいて大前提となる「集客」という点においては、前回同様にと及第点だったと感じる。 今回も幅広く様々な媒体を駆使して広報活動を行い、質・量ともに高い水準で周知を行うことができたと感じているが、アンケートの情報からはそれらが効果的に機能したとは読み取れなかった。広報や回覧板といった、旧来からの方法で知り、申し込んだ方が参加者の約半数を占めており、SNSや市以外のHPで知った方はわずか1名に過ぎなかった。 同様に「60代以上の高齢者」が参加者の大多数を占める構造も変えることはできなかった。それでも、前回と比べると「配布したチラシで企画を知った」という方が増えていたり、10代の参加者がわずかながら存在。今回がシアター系イベントの初参加だという方も多く、少しずつではあるが状況の改善は進んでいる。 参加者からの感想も、娯楽を目的とした作品でないにもかかわらず好評で、アンケートには「参加してよかった」「他の人にも教えたい」という感想が多く見られ、熱意を感じられる感想が多かったように感じる。 今後も周知方法の試行錯誤を重ねながら、啓発と集客を両立できる作品を選んでいきたい。					

取組番号	講-18					
事業名	ワムワムらくご					
目的	主に女性落語家による落語会を開催することにより、男女共同参画の普及に努めることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	①露の都さん・露の棗さん、②露の都さん・桂三扇さん、③露の都さん・露の棗さん、④露の都さん・桂三扇さん、⑤露の眞さん・桂おとめさん、⑥桂三扇さん・露の棗さん、⑦露の都さん・桂鞠輔さん、⑧露の都さん・桂三扇さん、⑨桂小留さん・桂三実さん、⑩露の都さん・桂三扇さん、⑪露の瑞さん・笑福亭喬明さん、⑫桂三扇さん・露の紫さん					
日時	①令和6年4月14日、②5月12日、③6月9日、④7月14日、⑤8月11日、⑥9月8日、⑦10月13日、⑧11月10日、⑨12月8日、⑩令和7年1月12日、⑪2月9日、⑫3月9日 いずれも日曜日					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM 地下2階ワムホール					
実績値	定員	各回180人	申込者数		参加者数合計	1040人
	充足率		満足度		新規受講者率	
内容	女性落語家等による落語を上演する。 (演目) ・堪忍袋 ・手水廻し ・初天神 ・隣の桜 他					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	通算200回を超える事業となった。 毎月平均60名ほど参加しており、年々参加者合計数は増加傾向にある。 継続して認知拡大を図る。					

取組番号	講-19					
事業名	子育て中の男女共同参画講座 WAMくらぶ					
目的	子育て中に知っておきたい男女共同参画の情報を発信するとともに、固定的な性別役割分担意識に気づき、男女平等の視点に立った子育てを実践していただけるように支援することを目的とする。					
対象	1歳以上の未就学児がいる保護者、各コース内の講座をすべて受講できる方					
講師	1 ①NPO法人SEAN 理事 岩谷美佐さん、中村淑子さん ②・③㈱マーブルイノベーション 代表取締役 松尾久美子さん 2 ローズWAM保育担当員 3 園田学園女子大学人間健康学部人間看護学科成熟看護学教授、 看護師のアロマ・リンパケアサロンUZUME 服鳥景子さん					
日時	1 令和6年5月22日（水）、6月17日（月）、8月22日（木）、9月20日（金）、10月23日（水）、11月21日（木）、12月16日（月）、令和7年2月21日（金）各回10:00～12:00 2 令和6年5/29日（水）、6月24日（月）、8月29日（木）、9月27日（金）、10月30日（水）、11月28日（木）、12月23日（月）、令和7年2月28日（金）各回10:00～11:00 3 令和6年7月1日（月）、10月4日（金）、11月13日（水）、令和7年3月7日（金）各回10:00～12:00					
会場	①茨木市立男女共生センターローズWAM401・402 ②茨木市立男女共生センターローズWAMローズホール ③茨木市立男女共生センターローズWAMローズホール、405					
実績値	定員	各回8組	申込者数	161人	参加者数合計	131人
	充足率		55 %	満足度	87 %	新規受講者率
内容	1 学ぼう ①ジェンダー編、②アンガーマネジメント編、③色コミュニケーション編 ～ありのままの自分で～ 2 遊ぼう わむっこ ～親子で一緒に～ 3 楽しもう アロマオイルのブレンド体験、アロマ・リラクゼーションテクニック ～ 心と体のセルフケア～ 対象：各コース内の講座をすべて受講できる方、1歳以上未就学児の保護者、先着8組					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	・アンケートから「女（男）だからと決めつけずにこどもの意見を尊重して、こどもが自分の意見を言えるようにしていきたい」「自分を見つめなおす時間ができてリフレッシュできた」等の感想があり、受講者の満足度は高かった。後半はリピーターが多く、参加者が少なかった。より多くの方に参加していただけるよう講座内容の見直しを検討していく。					

取組番号	講-19					
事業名	自分ひとりで本を楽しむ日					
目的	就学前のこどもを持つ保護者にこどもを預けてゆつくり本を読む時間を提供し、自分らしく生きるための情報を得る手助けをする。					
対象	1歳から就学前のこどもがいる茨木市在住・在勤・在学の保護者					
講師	—					
日時	①令和6年4月25日（木）②5月25日（土）③6月26日（水）④7月25日（木）⑤8月25日（日） ⑥9月25日（水）⑦10月25日（金）⑧11月25日（月）⑨12月25日（水）⑩1月25日（土） ⑪2月26日（水）⑫3月26日（水）各9:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM4階405					
実績値	定員	各回8人	申込者数	102人	参加者数 合計	72人
	充足率	25～100%	満足度	75～100%	新規 受講者率	0～57%
内容	午前9時～12時までの好きな時間に、こどもを「こどものへや」に預け、職員が選んだ図書や館内の図書を自由に読んでもらう。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	参加された方からは好評ではあるが、保育が条件であるため当日キャンセルはやはり多い 申込当日に定員満了になることがほとんどで、一度参加された方がリピートすることも多い。 市の広報に2ヶ月に1度の掲載なので初めての方の参加が懸念されたが、アンケートより「つどいの広場」で知った、という方が多く、今後も「つどいの広場」にチラシ配架を定期的に依頼していく。					

取組番号	講-20					
事業名	夏のリコチャレ in ローズWAM 2024					
目的	小・中学生を対象とした楽しい科学実験等を開催することで理工系分野への興味を引き出す機会とし、多様な進路選択の可能性を広げることを目的とする。					
対象	①市内小学生 ②小学生4年生～中学生 ③小学生4年生～6年生 (保護者は4年生以上は任意)					
講師	①元九州大学 教授 牧原 正記さん ②元神戸大学 教授 相馬 芳枝さん ③大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワークasiam(アザイム) 3名					
日時	①令和6年7月26日(金)、②令和6年8月2日(金)、③令和6年8月3日(土) 各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	①20人②③15人	申込者数合計	53人	参加者数合計	49人
	充足率	98 %	満足度	83 %	新規受講者率	90 %
内容	①「無重力の実験教室」 ②「夏休みの自由研究、吸水性物質、水と油」 ③「身のまわりで活やくする科学の力」					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	・アンケート結果から今回も楽しかった、科学に興味を持てたと好評だったが、課題も多くあった。1回目は対象年齢の幅が広く、低学年のこどもが講座に集中できない場面も見られ、受講時の対応の仕方や注意点を再確認した。2回目は初めて中学生を対象に企画したが集まらず、小学4年生以上に拡大して開催した。 ・今後も、安全で楽しい講座、年齢を考慮した内容を企画し、学校のHPや共有アプリに掲載のご協力を頂くなど、より多くの方に参加して頂けるよう努めていく。					

4 出前講座事業

1 出前講座の概要

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
出 1	デートDVについて考えるワーク (大阪府立福井高等学校)	LAP いばらき	7月11日	180
	デートDVについて考えるワーク (茨木市立豊川中学校)	LAP いばらき	11月25日	78
	デートDVについて考えるワーク (茨木市立東中学校)	LAP いばらき	12月6日	170
	デートDVについて考えるワーク (茨木市立彩都西中学校)	LAP いばらき	2月3日	138

2 出前講座の詳細

取組番号	出-1
事業名	出前講座
目的	男女共同参画社会実現のため、男女共同参画や女性の活躍、DV・デートDV防止などに関する現状や取組について、地域や学校に出向き、出前授業を行う。
対象	中学生・高校生
講師	LAP いばらき
日時 場所	①令和6年7月11日 ②令和6年11月25日 ③令和6年12月6日 ④令和7年2月3日
内容	デートDVについて考えるワーク
評価と今後の改善点	DVを防ぐためには若い世代にDVに関する知識を学んでもらい、自分事として考えてもらうことが非常に重要であることから、本事業の意義は大きいと考える。より多くの学校に出向けるよう、校長や教職員への周知を行う必要がある。

5 市民活動の支援・交流事業

1 市民活動の支援・交流事業の概要

取組 番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加 人数	備考
市 1	第 25 回ローズ WAM まつり		2 月 1 日 2 日	1,156	
	第 25 回ローズ WAM まつり講演会 「生い立ち関係なく誰でも好きな じぶん になれる！」	一般社団法人たすけあい 代表 理事 田中れいかさん	2 月 1 日	94	
	第 25 回ローズ WAM まつり講演会オープニ ング企画 大学生によるリリーススピーチ	追手門学院大学 立命館大学	2 月 1 日		
	第 25 回ローズ WAM まつり 高校生発表会	春日丘高等学校軽音楽部 福井高等学校ダンス部	2 月 1 日	87	
	体験型ワークショップ 展示 発表		2 月 2 日	975	
	合計			1,156	

取組 番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加 人数	備考
市 2	WAM チャレンジ企画 こころとからだを大切に作る 3 歳からの性 教育	エンパワメントいばらき	11 月 3 日	37	
市 3	WAM チャレンジ企画 自分らしく働くために、知っておきたい労 働法 ～介護と仕事は両立できる？そのときあな たは？～	mama-LINK	11 月 23 日	8	
市 4	WAM チャレンジ企画 対話をしながら子育てについて語り、理解 を深めよう！	茂原久美子さん	11 月 30 日	12	

取組 番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加 人数	備考
市 5	たそがれコンサート	グラナダ	4 月 28 日	49	
		ハンドベルアンサンブル星の雫	5 月 25 日	34	
		レッスンピリリ	6 月 1 日	32	
		島孝一さん	7 月 6 日	51	
		White Flame	8 月 24 日	25	
		トモコ&松岡徹	9 月 21 日	25	
		茨木市室内管弦楽団	10 月 20 日	25	
		Voice blanket	11 月 24 日	26	
		アイスパーン矢口	12 月 1 日	33	
		安藤夏 さん	1 月 11 日	27	
		碓井里穂 さん	2 月 22 日	39	
		Akiko さん	3 月 20 日	27	
	合計		12 回	393	

WAMジョインと企画

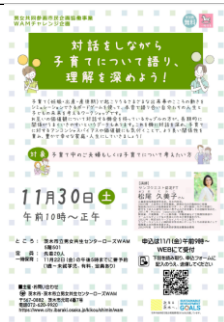
取組 番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加 人数	備考
市 6	WAM ジョインと企画 『「100 万回生きたねこ」と「いばらきの おに」の朗読劇』	Voice blanket	1 月 19 日	45	
市 7	WAM ジョインと企画「ごりょんさんの会 落語会」	ごりょんさんの会	3 月 9 日	90	
	合計		2 回	135	

取組 番号	市-1													
事業名	第25回ローズWAMまつり													
目的	男女共同参画社会の実現のための拠点施設としての活動成果を発表するとともに、ローズWAM事業および男女共同参画への理解を促進する目的で、実行委員会形式で市民と協働して、まつりを企画・運営する。													
テーマ	み～んないっしょ													
対象	どなたでも													
日時	令和7年2月1日（土）11:00～16:00（高校生発表会・講演会） 令和7年2月2日（日）10:00～15:30（発表・展示・ワークショップ）													
場所	茨木市立男女共生センター ローズWAM 全館													
実績 値	催し	詳細	場所	会場参加者（人）			合計 （人）	オンラ イン参 加者 （人）	定 員 （人）	申込数 （人）	充足率 （%）	受講者 満足度 （%）	新規 受講者 率 （%）	
	高校生発表会 11:00～12:00	春日丘高校軽音楽部 福井高校ダンス部	B2F ワムホール				87		160	88	54	94	76	
	講演会 14:00～16:00	講師：一般社団法人たすけあい 代表理事 田中れいかさん 「生い立ち関係なく、誰でも好きな “じぶん”になれる！」	B2F ワムホール				94		160	85	59	71	34	
			オンライン 配信				85		44					
	講義型ワークショップ (6団体)	男女共同参画をテーマとしたワークショッ プ	5F 4F											
	体験ワークショップ(2団体)	料理、お茶会等の体験ワークショップ	3F 料理工房 和室											
	体験ワークショップ(4団体)	ものづくり等の体験ワークショップ	2F 交流サロン 1F WAMカフェ											
	展示(1団体)	生け花の作品展示	2F 交流サロン											
	展示(11団体)	登録団体、事業運営協議会の活動展示、 作品展示	1F ギャラリー エントランス											
	発表(17団体)	舞踊、合唱、フラダンス、演芸、ダンス等 の発表	B2F ワムホール											
	来場者（2/2）計				611	182	182	975					96	27
評価と 今後の 改善点	ローズWAMを拠点に活動する団体の日頃の活動成果の発表を目的とし、まつりを通じて、男女共同参画の推進を図ることができ た。実行委員会形式で市民と協働して、ローズWAMまつりを企画運営した。ワムホールでの発表、大学生のワークショップ やものづくり体験等、今回はまつり実行委員会のワークショップも出展し、好評だった。													



取組番号	市-2					
事業名	WAMチャレンジ企画 こころとからだを大切にする3歳からの性教育					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	市民、保護者、教員					
企画者	エンパワメントいばらき					
日時	令和6年11月3日（日・祝）10:15～12:15					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	30人	申込者数	37人	参加者数合計	37人
	充足率	123%	満足度	97%	新規受講者率	48%
内容	思春期保健相談士 徳永桂子さん ・性教育についての講演 ・質疑応答					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	ローズWAM登録団体の企画で、第3次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「生涯を通じた健康の保持・増進のための支援」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。アンケート結果では、受講者の満足度が高く、熱心な感想が寄せられた。子育て世代の夫婦や教育に携わる方の参加もあった。					

取組番号	市-3					
事業名	WAMチャレンジ企画 自分らしく働くために、知っておきたい労働法 ～介護と仕事は両立できる？そのときあなたは？～					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
企画者	mama-LINK					
日時	令和6年11月23日（土・祝）10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	30人	申込者数	9人	参加者数合計	8人
	充足率	27%	満足度	100 %	新規受講者率	25 %
内容	特定社会保険労務士 和田 朋子さん ・親が倒れたとき、どうする？（ワーク） ・育児介護休業法について（説明） ・自分らしく、働くために（ワーク）					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	ローズWAM登録団体の企画で、第3次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。アンケート結果では、受講者の満足度が高かった。制度の説明とワークを用いながら進められ、介護離職を回避するためにどうすればよいかを考える機械となった。					

取組番号	市-4					
事業名	WAMチャレンジ企画 対話をしながら子育てについて語り、理解を深めよう！					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	子育て中のご夫婦もしくは子育てについて考えたい方					
企画者	茂原久美子さん					
日時	令和6年11月30日（土）10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501					
実績値	定員	20人	申込者数	12人	参加者数合計	12人
	充足率	60%	満足度	100 %	新規受講者率	33 %
内容	サンゴクエスト認定FT 松尾 久美子さん ・サンゴクエストのボードゲームを通じて、2人1組になって、パパ役とママ役に別れ、産後クライシスを乗り切るために、対話を大事にすることを学ぶ。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	ローズWAM登録団体の企画で、第3次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。アンケート結果では、受講者の満足度が高かった。大学でも実施されているシミュレーションなので、大学生を対象にした講座企画を考えたい。					

取組番号	市-5				
事業名	たそがれコンサート				
目的	市民で構成されたグループなどへ発表の場を提供する。また、出演者や観客にローズWAM事業及び男女共同参画への理解を促進することを目的とする。				
対象	どなたでも				
企画団体	①グラナダ、②ハンドベルアンサンブル星の雫、③レッスンピリリ、 ④島 孝一さん、⑤White Flame、⑥トモコ&松岡徹、 ⑦茨木市室内管弦楽団、⑧Voice blanket、⑨アイスバーン矢口、 ⑩安東夏さん、⑪碓井里穂さん、⑫Akikoさん				
日時	①令和6年4月28日(日)、②5月25日(土)、③6月1日(土)、④7月6日(土)、 ⑤8月24日(土)、⑥9月21日(土)、⑦10月20日(日)、⑧11月24日(日)、 ⑨12月1日(日)、⑩令和7年1月11日(土)、⑪2月22日(土)、⑫3月20日(木・祝)				
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM1階エントランス				
実績値	定員		- 申込者数	- 参加者数合計	393人
	充足率		- 満足度	- 新規受講者率	-
内容	①クラシックギター独奏・二重奏、②ハンドベル、③フルート・弦楽器デュオ、 ④ウクレレ演奏、⑤アコースティックユニット、⑥ジャズ演奏、 ⑦ピアノとヴァイオリンの二重奏、⑧歌と朗読、⑨ギター弾き語り、 ⑩ギター演奏、⑪フルート演奏、⑫ヴォーカル				
ちらし講座の様子					
評価と今後の改善点	今年度は7割ほどが初参加団体となった。 コンサートを見に来られた参加者にも、男女共同参画推進の拠点を 知るきっかけになるよう来年度もより多くの方に活用していただけたら と思う。				

取組番号	市-6					
事業名	WAMジョインと企画『「100万回生きたねこ」と「いばらきのおに」の朗読劇』					
目的	「生きること」や「他者との絆」等を有名な作品から考え、他人とのコミュニケーションや関わりを促す。					
対象	どなたでも					
日時	令和7年1月19日（日） 13:30 ～ 15:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下1階 ローズホール					
実績値	定員	64人	申込者数	45人	参加者数 合計	45人
	充足率	70%	満足度	一	新規 受講者率	一
内容	「100万回生きたねこ（著：佐野洋子）」、「生きる（著：谷川俊太郎）」、「いばらきのおに（著：宇津木 秀甫）」の3冊の物語の朗読劇を通じ、「生きること」や「他者との絆」を考える。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	前回同様、ローズホールでの開催ということで、中央に演者、その周りにお客様というスタイルで行いました。 演者とおお客様の距離が近いことで臨場感を味わっていただきました。 今回は小さなお子様、家族でのご参加、老若男女様々な年齢層のお客様に来ていただきました。 題材が人気の作品や地元茨木のお話だったこともあり、興味を持って多くの方にお越しいただき、また楽しんでいただけたようです。 (Voice blanketによる記述)					

取組番号	市-7					
事業名	WAMジョインと企画「ごりょんさんの会 落語会」					
目的	伝統文化である落語において、少数派である女性でも活躍できることを示すこと。					
対象	どなたでも					
日時	令和7年3月9日（日） 15:30 ～ 17:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階 ワムホール					
実績値	定員	180人	申込者数	—	参加者数 合計	90人
	充足率	50%	満足度	—	新規 受講者率	—
内容	ごりょんさんの会メンバーが、日頃稽古している落語の成果を、ワムホールで落語会として披露する。 演者も観客も、性別や年齢に関係なく落語を楽しむことができると知ってもらいたい。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	事前のタイムスケジュール通りで本番も上手くいきました。 各自が限られた時間でどうまとめて演じるかも勉強になりました。 時間内に協力し合って運営できたことで仲間同士の結束が強まり、来年度も同様に開催したいと思いました。 (ごりょんさんの会による記述)					

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	NPO法人 わんだーらんど	こどもひろば・食堂 MINT（ミント）	
市-8	目 的	ひとり親家庭などの保護者が安心して働けるように家庭学習のフォローや食事の提供を通して、家事等の負担軽減行う。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和6年 4/10・4/17・4/24 5/8・5/15・5/22 6/19・7/10・7/17 7/31・8/7・8/21 8/28・9/11・9/18 9/25・10/9・10/16 10/23・11/13・11/20 11/27・12/11・12/18 12/25 令和7年 1/8・1/15・1/22 2/12・2/19・2/26 3/12・3/19・3/26 各回水曜日の15:00～19:00	899	放課後ひとりで過ごすことの多いこどもの居場所と食事の提供、こども食堂の運営。
	参加者の様子や感想	こどもたちは宿題やボードゲームをしながらゆったりと過ごしている。食事のみの利用も可としたことで、新規利用者が微増した。	
	企画者の評価 今後の課題	団体の強みを活かした、自由で、何をも強いることのない第3の居場所をめざしていきたい。こどもが参加が楽しくなるような取り組みも考えていきたい。	
取組番号	茨木市 市民ボランティアDV支援グループ こころ	café こころ	
市-9	目 的	何か生きづらさを感じていたり、ひとりでもホッとしたい時に、地域の方々が憩える居場所を提供する。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和6年 4/18・5/16・6/20 7/18・8/8・9/19 10/17・11/21・12/19 令和7年 1/16・2/20・3/13 各回13:00～16:00	57	茨木市市民ボランティアDV支援グループこころの活動の広報として、リーフレットを用いて説明し持ち帰っていただく。飲み物やお菓子を提供する。
	参加者の様子や感想	ひとりでカフェに来てスタッフと語らう方もいれば、カフェに来た方々が集っていろいろな話をして楽しんでいた。ここに来ることで心の充電ができ、気持ちが落ち着くとのこと。	
	企画者の評価 今後の課題	カフェの効果でこころの居場所への参加者もあり、今後も活動を効果的に繋げる方法を検討していく。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	社会福祉法人 慶徳会地域相談支援室	拠り所おれんじカフェ元町	
市-10	目 的	認知症課題について、世代を超えて考え取り組むことにより、誰もが住みやすい地域づくりを目指す。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和6年 4/19・5/17・6/21・7/19 8/16・9/20・10/18・11/15 12/20 令和7年 1/17・2/21・3/21 13:00～15:00	119	認知症サポーター養成講座、交流会
	参加者の様子や感想	スタッフの一人である認知症の方は、作業を行っていくうちに「だんだん思い出してきた」「自分も参加できることが嬉しい」と言われていた。	
	企画者の評価 今後の課題	ひろく周知を行っていき、地域住民の気軽に憩える場所のひとつとして継続したい。また、スタッフとしての参加も意義あることと考えるため、スタッフの募集も行っていく。	
取組番号	大阪友の会北摂方面	家計簿カフェ	
市-11	目 的	自分の家計の現状を知ることによって家計の健全化を目指す	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	6/5・7/3	9	家計簿をつけている方からの相談・質問回答
	参加者の様子や感想	家計簿に関する疑問の解決に役立った。	
	企画者の評価 今後の課題	家計簿について気軽に楽しく学べる機会を今後とも提供していきたい。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	茨木市こども育成部こども政策課	ヤングケアラーのための「ぴあ・カフェ」	
市-12	目 的	家族のケアや家事を担っているこども・若者が同じような立場の人と出会い、ケアから離れてゆっくりできる居場所を提供する	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	8/17・9/28・10/19 11/16・12/21・1/18 2/15・3/15	6	家族のケアや家事を担っているヤングケアラーが少人数で自身の経験は話す・他の人の話を聞く・整理する等しながら、ケアから離れてゆっくりする。また参加への負担を軽減するためお話会に加え、お茶会・手作業のワークショップを組み合わせる。
	参加者の様子や感想	中学校は不登校だが一つの居場所になっているようだ。調理スタッフとも話すことが増えており、安全な大人とつながるきっかけ・社会とつながる一つのきっかけになったらと思う。	
	企画者の評価 今後の課題	・中学生～20歳代（概ね）のヤングケアラーをターゲットにした「ぴあ・café」という企画のため、参加者が集まりづらいことは想定内ではある。ターゲット層への周知方法の改善や工夫は、柔軟に対応していくことが今後必要であると感じている。	
取組番号	NPO法人 わんだーらんど	ヤングケアラーのためのこども・若者食堂「ぴあ・LUNCH」	
市-13	目 的	中学生～20歳代（概ね）のヤングケアラーをターゲットにした食支援	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	11/16・1/18・12/21・2/15 3/15	22	支援の届きにくい家族のケアや家事を担っているヤングケアラーへの昼食と、ケアから離れてゆっくりする機会を提供する。同じような境遇にある仲間との出会いの提供や、ヤングケアラー支援の情報提供につなげる。
	参加者の様子や感想	LUNCHを食べた方からは、美味しかった・調理方法を教えてほしい等、概ね好意的な感想を聴くことができた。	
	企画者の評価 今後の課題	今回は人数が少なく、ゆっくり静かに食事を摂っていただけたが、人数が増えると時間制等も考えないといけない。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組 番号	憩いのサロン士庵	ラミーキューブ教室	
市-14	目 的	頭の活性化・高齢者の認知症予防	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	3/3・3/10・3/31	34	ラミーキューブというボードゲームを通じての交流
	参加者の様子や感想	面白いゲームであると楽しんでいた。	
	企画者の評価 今後の課題	より参加者を増やしていきたい。	
事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組 番号	女性グループ翼（ウィング）	ミモザC a f e	
市-15	目 的	ローズWAM事業（講座・映画等）の参加者同士で感想を語り合い、お互いの考えを聞き合い、学びを深める。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	7/21・3/8・3/16・3/17 3/22・3/23・3/24	58	講座「アンコンシャスバイアス」 ジェンダーシアター 国際女性デー についてお茶を飲みながら語り合う
	参加者の様子や感想	事業参加後にお茶を飲める場所があるのがありがたい。 様々な意見交換ができて有意義であった。	
	企画者の評価 今後の課題	イベント後の喫茶需要があることがわかった。他団体のイベント時に協力ができればと考える。	